PUB. DIJ-147

Canon

Digital Video Software

Version 8 / Version 9

使用説明書

Windows OSのパソコンをお使いの場合はDIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for WindowsのCD-ROMを、Mac OSのパソコンをお使いの場合はDIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for MacintoshのCD-ROMをお使いください。

ご使用の前に必ずお読みください

このたびは、キヤノン製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの「使用説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保管してください。

ソフトウェア製品使用許諾契約書について

弊社では、弊社のハードウェア製品と付属のソフトウェア製品につきましては、下記のソフトウェア製品使用許諾契約書を設けさせていただいており、お客様が下記契約にご同意いただいた場合にのみソフトウェア製品をご使用いただいております。お手数ではございますが、本ソフトウェア製品を使用される前に下記契約書を十分にお読み下さい。下記契約にご同意いただけない場合には、本ソフトウェア製品を未使用のまま速やかに他の付属の製品並びに領収書（購入を証するものを含みます。）とともにお買い上げいただいた販売店にご返却ください。この場合、お支払い済の代金をお返し致します。
　なお、本ソフトウェア製品を使用された場合には、お客様が下記契約にご同意いただいたものとさせていただきます。

ソフトウェア製品使用許諾契約書

　キヤノン株式会社（以下キヤノンといいます。）は、お客様に対し、本契約書とともにご提供するソフトウェア製品（ソフトウェアに含まれる画像データ、サウンドデータおよび当該製品のマニュアルを含みます。以下「許諾ソフトウェア」といいます。）の譲渡不能の非独占的使用権を下記条項に基づき許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。「許諾ソフトウェア」およびその複製物に関する権利はその内容によりキヤノンまたはキヤノンの子会社に帰属します。

1．使用許諾

① お客様は、「許諾ソフトウェア」を、一時に1台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。お客様は、同時に複数台のコンピュータで「許諾ソフトウェア」を使用したり、また「許諾ソフトウェア」をコンピュータネットワーク上の複数のコンピュータで使用することはできません。
② お客様は、「許諾ソフトウェア」に含まれる画像データおよびサウンドデータのうち、キヤノンのデジタルビデオカメラ製品に転送して使用されることを予定されたものについては、対応するキヤノンのデジタルビデオカメラ製品１台に「許諾ソフトウェア」を用いてそれらを転送し、当該デジタルビデオカメラ製品においてのみ使用することができます。
③ お客様は、再使用許諾、譲渡、頒布、貸与その他の方法により、第三者に「許諾ソフトウェア」を使用もしくは利用させることはできません。
④ お客様は、「許諾ソフトウェア」の全部または一部を修正、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル等することはできません。また第三者にこのような行為をさせてはなりません。

2．「許諾ソフトウェア」の複製

お客様は、バックアップのために必要な場合に限り、「許諾ソフトウェア」を１コピーだけ複製することができます。あるいは、オリジナルをバックアップの目的で保持し、「許諾ソフトウェア」をお客様がご使用のコンピュータのハードディスクなどの記憶装置１台のみに１コピーだけ複製することができます。しかし、前条②に定める場合を除き、これら以外の場合にはいかなる方法によっても「許諾ソフトウェア」を複製できません。お客様には、「許諾ソフトウェア」の複製物上に「許諾ソフトウェア」に表示されているものと同一の著作権表示を行っていただきます。

3．保証

キヤノンは、お客様が「許諾ソフトウェア」を購入した日から90日の間、「許諾ソフトウェア」が格納されているディスク（以下「ディスク」といいます。）に物理的な欠陥がないことを保証します。当該保証期間中に「ディスク」に物理的な欠陥が発見された場合には、キヤノンは、「ディスク」を交換いたします。

4．保証の否認・免責

① 前条に定める場合を除き、キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店は、「許諾ソフトウェア」がお客様の特定の目的のために適当であること、もしくは有用であること、または「許諾ソフトウェア」に欠陥がないこと、その他ソフトウェア製品に関していかなる保証もいたしません。

② キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店は、「許諾ソフトウェア」の使用または使用不能に付随または関連して生ずる直接的または間接的な損失、損害等について、いかなる場合においても一切の責任を負わず、また「許諾ソフトウェア」の使用に起因または関連してお客様と第三者との間に生じたいかなる紛争についても、一切責任を負いません。

5．輸出

お客様は、日本国政府または該当国の政府より必要な認可等を得ることなしに、「許諾ソフトウェア」の全部または一部を、直接または間接に輸出してはなりません。

6．契約期間

① 本契約は、お客様が「許諾ソフトウェア」を使用された時点で発効します。

② お客様は、キヤノンに対して30日前の書面による通知をなすことにより本契約を終了させることができます。

③ キヤノンは、お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、直ちに本契約を終了させることができます。

④ 本契約は、上記②または③により終了するまで有効に存続します。上記②または③により本契約が終了した場合、キヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店は、本製品の代金をお返しいたしません。お客様は、本製品の代金の返還をキヤノン、キヤノンの子会社、それらの販売代理店および販売店に請求できません。

⑤ 上記④の規定にかかわらず、第１条③、第１条④、第４条、第５条および第７条の規定は、本契約の終了後も効力を有するものとします。

⑥ お客様には、本契約の終了時に、「許諾ソフトウェア」およびその複製物を廃棄または消去していただきます。

7．一般条項

① 本契約のいずれかの条項またはその一部が法律により無効となっても、本契約の他の部分に影響を与えません。

② 本契約は、日本国法に準拠するものとします。

③ 本契約に関わる紛争は、東京地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

以上

キヤノン株式会社

もくじ

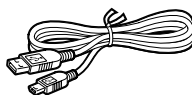
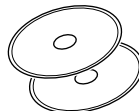
Macintosh

はじめに

USB端子を搭載したビデオカメラをUSBケーブルを使ってパソコンに接続し、ビデオカメラでメモリーカードに記録した静止画をパソコンに取り込めます。また、付属のソフトを使って、静止画を整理して保存したり、印刷できます。

① 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
② 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
③ 本書の内容については万全を期していますが、万一、不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたら、最寄りのキヤノンお客様ご相談窓口までご連絡ください。連絡先は、本書巻末に記載してあります。
④ このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

付属品をお確かめください

ビデオカメラで撮影した静止画をパソコンに取り込むためには、次の製品が必要です。

- USBケーブル IFC-300PCU
- ソフトウェアCD-ROM
  DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Windows
  DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Macintosh

Windowsをお使いのかたは9ページ、Macintoshをお使いのかたは84ページをご覧ください。本書では、主にWindows版はWindows98、Macintosh版はMacintosh OS 9.2の画面で説明しています。

安全上のご注意

ご使用の前に必ず「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。必ずお守りください。

付属のCD-ROMをCD-ROM対応ドライブ以外では絶対に再生しないでください。
音楽用CDプレーヤーで使用した場合は、スピーカーなどを破損する恐れがあります。またヘッドホンなどをご使用になる場合は、大音量により耳に障害を負う恐れがあります。

Windows　動作環境

OS：	Windows 98（Second Editionを含む）/ Windows Me/Windows 2000/Windows XP（Home Edition、Professional） OSのアップグレード環境での動作は保証いたしません。
対応パソコン機種：	上記OSがプリインストールされていて、USB端子が標準装備されていること （NEC PC9800/9821シリーズを除く）
CPU：	Windows 98/Windows Me/ Windows 2000　Pentium 150MHz以上 Windows XP　Pentium 300MHz以上
メモリー：	Windows 98/Windows Me/Windows 2000　64MB以上 Windows XP　128MB以上
インターフェース：	USB端子標準装備
ハードディスク空き容量：	ZoomBrowser EX　120MB以上 （印刷用ソフトPhotoRecordを含む） PhotoStitch　40MB以上 Canon Camera TWAIN Driver　25MB以上 Canon Camera WIA Driver　25MB以上
ディスプレイ：	800X600ドット　High Color（16bit）以上必要 1,024X768ドット以上推奨

- ❍ USB接続は、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XPプリインストール機のみ対応しています。
- ❍ デュアルＣＰＵパソコンや自作パソコンで使用した場合の動作は保証いたしません。
- ❍ 上記、推奨環境を満たした、すべてのパソコンの動作を保証するものではありません。
- ❍ ソフトをインストールするためには、CD-ROMドライブが必要です。
- ❍ USBケーブルで、ビデオカメラとパソコンを直接接続してください。USBハブを経由していると、正しく動作しないことがあります。
- ❍ USBマウス、USBキーボードを除く、他のUSB接続の機器と同時に動作させると、正しく動作しないことがあります。その場合には、他のUSB接続の機器をパソコンからはずして、再度ビデオカメラを接続してください。
- ❍ 1台のパソコンに2台以上のビデオカメラを、接続しないでください。ビデオカメラが正しく動作しないことがあります。
- ❍「CANON iMAGE GATEWAY（オンラインフォトサービス）」に接続するには、Microsoft Internet ExplorerまたはNetscape Communicatorが必要です。それぞれソフトウェアの対応についての最新情報は、[CANON iMAGE GATEWAY]（http://www.imagegateway.net/）でご確認ください。（各ブラウザーの設定条件として、cookieの使用を許可し、ActiveXとJavaScriptを有効にしてください。）
- ❍ USB2.0対応ボードとの接続は、すべての動作を保証するものではありません。

ソフトウェアの紹介

DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Windowsには、次のソフトが収められています。

■ TWAINドライバー（📖 14）

ビデオカメラでメモリーカードに記録した静止画を、ビデオカメラを使ってパソコンに取り込むために必要な、Windows 98、Windows 2000用のドライバーソフトです。

■ WIAドライバー（📖 15）

ビデオカメラでメモリーカードに記録した静止画を、ビデオカメラを使ってパソコンに取り込むために必要な、Windows Me用のドライバーソフトです。

■ DVC Storageドライバー（📖 16）

ビデオカメラでメモリーカードに記録したMPEG4動画を、ビデオカメラを使ってパソコンに取り込むために必要なWindows 98用のドライバーソフトです。

■ ZoomBrowser EX（📖 22）

- ビデオカメラでメモリーカードに記録した静止画を、パソコンに取り込めます。
- パソコンに取り込んだ静止画を、分類して整理できます。
- 静止画のサイズや圧縮率を変えて、静止画を電子メールの添付ファイルとして送信できます。（お使いのメールソフトが、MAPIクライアントに設定されていることが必要です。）
- インターネットに接続して、静止画をCANON iMAGE GATEWAY（オンラインフォトサービス）に保存できます。

■ PhotoRecord（📖 40）

- 静止画に背景や枠、タイトル、コメントを付けて、印刷できます。
- 静止画を一覧にした、インデックス印刷ができます。
- 静止画のアルバムを作成できます。

■ PhotoStitch（📖 48）

分割して撮影した複数の静止画を合成して、1枚の大きなパノラマ写真を作成できます。

本書ではソフトのインストールのしかたと、主な機能とその操作方法を説明しています。
より詳しい操作説明については、各ソフトの「ヘルプ」をご覧ください。

ソフトウェアをインストールする

Digital Video Softwareをインストールする

❍ ビデオカメラをパソコンにUSBケーブルを使って接続する前に、必ずDigital Video Softwareから次のドライバーをインストールしてください。
Windows 98、Windows 2000の場合：TWAINドライバー（📖14）
Windows Meの場合：WIAドライバー（📖15）

❍ Windows 2000またはWindows XP Professionalをお使いのかたは、Administrator（パソコンの管理者）の権限でログオンしてからインストールを行ってください。

Windows XPの場合：
お使いのビデオカメラは、PTP（Picture Transfer Protocol）という標準プロトコルを採用しています。これにより、ビデオカメラとパソコンをUSBケーブルで接続するだけで、「スキャナとカメラウィザード」などが自動的に起動し、簡単にメモリーカード内の静止画（JPEG）をパソコンに取り込めます。
ただし、この方法で静止画を取り込む場合、下記のような不具合や制限事項があります。このようなことを避けるためには、ZoomBrowser EXをインストールして、静止画を取り込んでください。

❍ ビデオカメラとパソコンを接続してから操作できるようになるまで、数分かかることがあります。

❍ ビデオカメラでプロテクトした画像を取り込むと、パソコン上ではそのプロテクトが解除されます。

1. パソコンを起動する

・インストールを始める前に、使用中のソフトをすべて終了してください。

2. DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for WindowsをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

・インストーラーパネルが、自動的に表示されます。
・インストーラーパネルが表示されないときは、次の操作をしてください。

Windows98、Windows Me、Windows2000の場合：
① デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックして開く。
② CD-ROMアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[開く]を選ぶ。
③ [Setup.exe]をダブルクリックする。

Windows XPの場合：
① [スタート]メニューから[マイ コンピュータ]を選ぶ。
② CD-ROMアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[開く]を選ぶ。
③ [Setup. exe]をダブルクリックする。
お使いのパソコンの設定により、「.exe」という拡張子が表示されないことがあります。

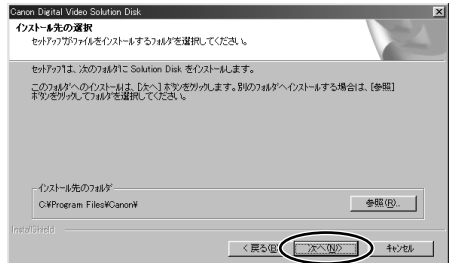
3. [Digital Video Softwareのインストール]をクリックする

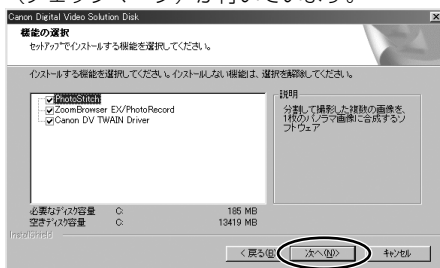
・DV Network Softwareのインストールについては、DV Network Software使用説明書をご覧ください。

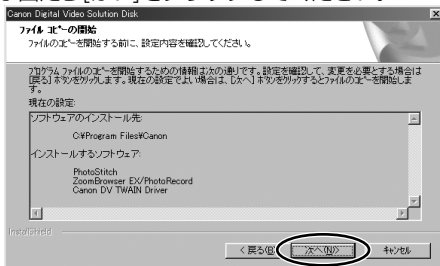
4. [次へ]をクリックする

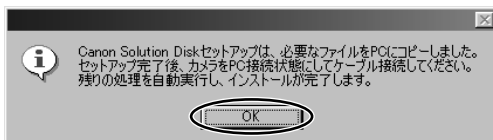
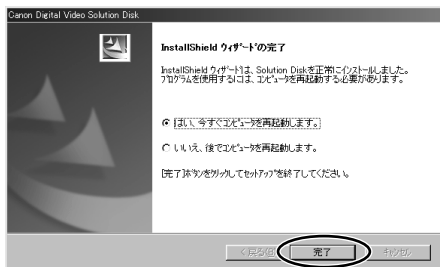
5. [使用許諾契約]画面が表示されたら、内容を読んで[はい]をクリックする

6. インストール先を選び、[次へ]をクリックする

・一般的には、（C:¥Program Files¥Canon）を選びます。

7. インストールするソフトウェアを選び、[次へ]をクリックする

・インストールするソフトウェアには、□に ✓（チェックマーク）が付いています。

8. インストールする内容を確認し、[次へ]をクリックする

・インストールが始まります。
・[デジタル署名が見つかりませんでした]画面が出たら[はい]をクリックしてください。

9. 次の画面が表示されたら、[OK]をクリックする

・WIA ドライバーまたはTWAIN ドライバーをインストールしない場合は、表示されません。

10. インストールが終了したら、[はい、今すぐコンピュータを再起動します。]を選び、[完了]をクリックする

11.再起動が完了し、通常のデスクトップ画面が表示されたら、DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for WindowsをCD-ROMドライブから取り出す

- ❍ インストールが終わったら、ビデオカメラを接続する前に、必ずDIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Windowsを取り出してください。
- ❍ Windows 98/Windows 2000/Windows Me：この時点では、TWAINドライバーまたはWIAドライバーのファイルがお使いのパソコンにコピーされただけの状態です。
  ビデオカメラとパソコンをUSBケーブルで接続して静止画を取り込むために、TWAINドライバーまたはWIAドライバーのインストールを完了します。

TWAINドライバー／WIAドライバーをインストールする

Windows 98/Windows 2000/Windows Me：Digital Video Softwareをインストールしたら、TWAINドライバーまたはWIAドライバーをインストールします。

Windows XPの場合は、ドライバーをインストールする必要はありません。ZoomBrowser EXを起動し、パソコンに静止画を取り込む操作のしかたは、22ページをご覧ください。

Windows 98、Windows 2000の場合

TWAINドライバー：

Windows 98、Windows 2000で、USB接続をするためのドライバーソフトウェアです。USBケーブルでビデオカメラとパソコンを接続し、ビデオカメラでメモリーカードに記録した静止画を、ZoomBrowser EXを使ってパソコンに取り込みます。

Windows 2000をお使いのかたは、Administrator権限で、ログオンしてからインストールします。

1. ビデオカメラに、静止画を記録したメモリーカードを入れる
2. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する
3. 電源スイッチを「再生（VTR）」にし、テープ／カード切換スイッチを「（カード）」にする
   - カード動作ランプの点滅が終了すると、USB接続の準備が完了です。

4. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する（📖20）

・[デジタル署名が見つかりませんでした]画面が出たら、[はい]をクリックしてください。
・しばらくすると、[新しいハードウェアの追加ウィザード]、[新しいハードウェアが見つかりました]などの画面が出て、TWAINドライバーが自動的にインストールされます。
・パソコンの再起動を促す画面が出たら、再起動してください。
・インストールが完了すると、起動するソフトウェアを選ぶ画面が出ます。
ZoomBrowser EXを起動し、パソコンに静止画を取り込む操作のしかたは、22ページをご覧ください。

Windows

Windows Meの場合

WIA（Windows Image Acquisition）ドライバー：

Windows Meで、USB接続をするためのドライバーソフトウェアです。USBケーブルでビデオカメラとパソコンを接続し、ビデオカメラでメモリーカードに記録した静止画を、ZoomBrowser EXを使ってパソコンに取り込みます。
WIAドライバーには、使用上の制限があります。インストールする前に、必ず以下の内容をお読みください。

WIAドライバーをインストールする前に
WIAドライバーでは、ビデオカメラをパソコンに接続したときにある特定のソフトウェアを実行するように設定すると、起動したソフトウェアが「TWAIN　データソースが見つかりません　スキャナソフトウェアをもう一度インストールしてください」というような警告文を表示することがあります。この場合は、起動するソフトウェアで[WIA-××（機種名）]というTWAIN機器を選んで、WIA-TWAINドライバーをお使いください。

1. ビデオカメラに、静止画を記録したメモリーカードを入れる

2. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する

3. 電源スイッチを「再生（VTR）」にし、テープ／カード切換スイッチを「▭（カード）」にする

・カード動作ランプの点滅が終了すると、USB接続の準備が完了です。

4. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する（📖20）

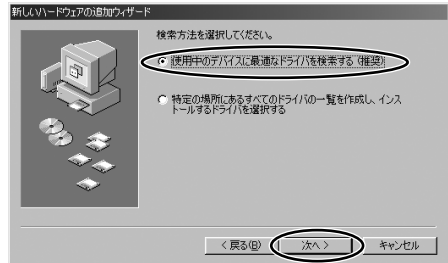
・[デジタル署名が見つかりませんでした]画面が出たら、[はい]をクリックしてください。
・しばらくすると、[新しいハードウェア]、[新しいハードウェアが見つかりました]などの画面が出て、WIAドライバーがインストールされます。
・パソコンの再起動を促す画面が出たら、再起動してください。
・インストールが完了すると、[スキャナとカメラ ウィザード]が起動します。
ZoomBrowser EXを起動し、パソコンに静止画を取り込む操作のしかたは、22ページをご覧ください。

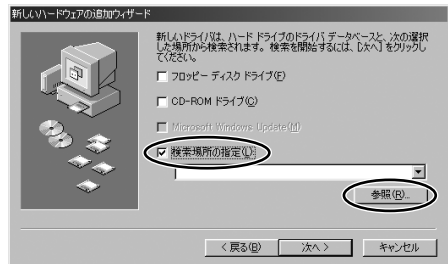
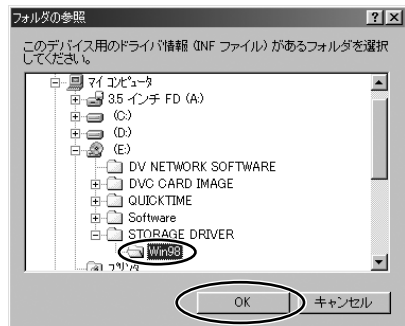
DVC Storage Driverをインストールする　Windows 98

Windows98をお使いの場合、MPEG-4動画をパソコンに取り込むためには、DVC Storage Driverをインストールする必要があります（他のWindows OSでは不要です）。

DVC Storage Driverをインストールする

1. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する
2. ビデオカメラの電源スイッチを「再生（VTR）」にし、テープ／カード切換スイッチを「□（カード）」にする
3. カード静止画/動画ボタンを押して、カード動画再生モードにする
4. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する（□20）
   · パソコン画面に、[新しいハードウェアの追加ウィザード]が表示されます。
5. パソコンのCD-ROMドライブにDIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Windowsを入れる
   · インストーラーパネルが出たときは、閉じてください。
6. [次へ>]をクリックする

7. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）]を選び、[次へ]をクリックする

8. [検索場所の指定（L）]を選び、[参照（R）...]をクリックする

・CD-ROMドライブに☑（チェックマーク）がついているときは、クリックしてチェックをはずしてください。

9. [フォルダの参照]画面で、CD-ROMアイコンをダブルクリックしてCD-ROMの[STORAGE DRIVER]フォルダ ▶ [Win98]を選び、[OK]をクリックする

10. [検索場所の指定（L）]に[E:￥STORAGE DRIVER¥WIN98]が表示されたら、[次へ＞]をクリックする

・ドライブ名（E: など）は、お使いのパソコンによって異なります。

11. [次へ＞]をクリックする

・ドライバーのインストールが始まります。

12. [完了]をクリックする

・インストールが終了し、ビデオカメラがリムーバブルディスク[CANON_DV]として登録されます。

13.DVC Storage Driverが正しくインストールできたかを確認する

・デスクトップの[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックして、その中に[CANON_DV]があることを確認してください。[CANON_DV]がない場合は、再起動をします。再起動してもリムーバブルディスクが表示されない場合は、正しくインストールされていません。（🕮79）

ビデオカメラをパソコンに接続する

❍ ビデオカメラのカメラメニューとカードカメラメニューの「システム」にある「USB接続」が「スタンダード」になっていることを確認してください。
❍ ビデオカメラをパソコンと接続するときは、必ずビデオカメラの電源にコンパクトパワーアダプターを使用してください。
❍ 接続する前に、Digital Video Softwareをインストールしていることをご確認ください。
❍ USBケーブルで、ビデオカメラとパソコンを直接接続してください。USBハブを経由していると、正しく動作しないことがあります。
❍ USBマウス、USBキーボードを除く、他のUSB接続の機器と同時に動作させると、正しく動作しないことがあります。その場合には、他のUSB接続の機器をパソコンからはずして、再度ビデオカメラを接続してください。
❍ 1台のパソコンに2台以上のビデオカメラを、接続しないでください。ビデオカメラが正しく動作しないことがあります。
❍ **ビデオカメラとパソコンを接続しているときは、パソコンをスタンバイ（サスペンド／スリープ）状態にしないでください。万一、スタンバイ状態にしてしまった場合は、USBケーブルはパソコンから抜かず、必ず接続したままで、スタンバイ状態を回復してください。スタンバイ状態でケーブルを抜くと、パソコンの機種によっては、スタンバイ状態から正常に回復しないことがあります。スタンバイ状態の回復のしかたについては、お使いのパソコンの使用説明書でご確認ください。**

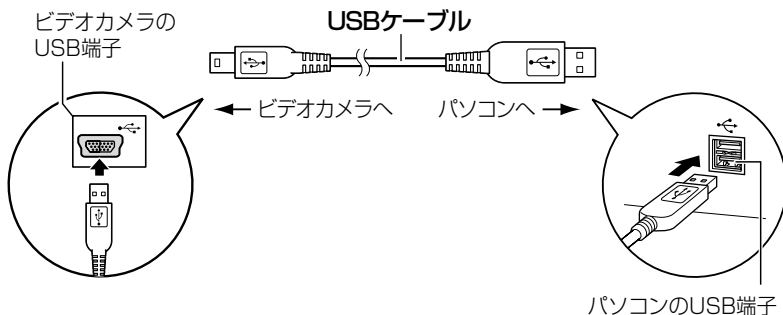
1. ビデオカメラに、静止画を記録したメモリーカードを入れる

2. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する

3. 電源スイッチを「再生（VTR）」に、テープ／カード切換スイッチを「□（カード）」にする

・カード動作ランプの点滅が終了すると、USB接続の準備が完了です。

4. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する

・[デジタル署名が見つかりませんでした]画面が出たら、[はい]をクリックしてください。
・パソコンの電源を切る必要はありません。
・USB端子の位置は、お使いのパソコンの使用説明書でご確認ください。
・接続のしかたについては、ビデオカメラの使用説明書をご覧ください。

❍ Windows 98/Windows 2000/Windows Me：初めてビデオカメラとパソコンをUSB接続したときは、TWAINドライバーまたはWIAドライバーをインストールします（📖14、15）

❍ Windows XPの場合、起動するソフトウェア（イベント）を選ぶ画面が出たら、ZoomBrowser EXまたは[スキャナとカメラ ウィザード]のいずれかを選んでください。どちらかを設定しない場合、正しく動作しないことがあります。また、どちらかが自動的に起動するように設定できます（📖72）。

パソコンに静止画を取り込む (ZoomBrowser EX)

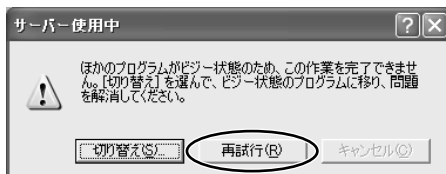
ここでは、ビデオカメラ本体とパソコンをUSB接続する場合で説明しています。PCカードリーダー／ライターをお使いになるときは、26ページをご覧ください。

❍ ビデオカメラのカード動作ランプが点滅している（メモリーカードの静止画／動画を読み出したり、カードへ書き込みをしている）ときは、次のことを必ず守ってください。メモリーカードのデータを破壊することがあります。
　・メモリーカードカバーを開けたり、メモリーカードやUSBケーブルを絶対に抜かない。
　・ビデオカメラやパソコンの電源を切らない。
　・電源スイッチやテープ／カード切換スイッチは操作しない。

❍ メモリーカードをフォーマットするときは、ビデオカメラ本体またはZoomBrowser EXのカメラウィンドウの[設定]▶[カメラ設定]で行ってください（📖28）。

❍ メモリーカードとメモリーカードからハードディスクに読み込んで保存した静止画／動画は、大切なオリジナルのデータファイルです。静止画や動画のファイルをパソコンで操作するときは、まず始めに必ずファイルをコピーし、コピーした静止画／動画を使用してください。

❍ MPEG-4動画は以下の方法では取り込めません。「MPEG-4動画をパソコンに取り込む」（📖32）をご覧ください。

❍ **Windows XPをお使いの場合：**
　・[WindowsピクチャーとFaxビューア]やエクスプローラー上で静止画の回転を行わないでください。オリジナルの画像ファイルのフォーマットが変更され、ZoomBrowser EXやビデオカメラで静止画が確認できなくなります。
　・ビデオカメラをパソコンに接続したときに、[サーバー使用中]画面が出たら、[再試行]をクリックしてください。

❍ メモリーカードに1800枚以上の画像があるときは、ビデオカメラをパソコンに接続することはできません。パソコンに画像を取り込む際には、快適にお使いになるために、メモリーカードの画像数を100枚以下にしてください。

❍ ZoomBrowser EXを自動的に起動する方法は、72ページをご参照ください。

❍ 本機以外のキヤノン製ビデオカメラで記録したMotion JPEG動画は静止画と同じ方法でパソコンに取り込めます。Motion JPEG動画を縮小して表示（サムネイル）しているときは動画アイコンが付きます。

ZoomBrowser EXを起動する

Windows 98、Windows 2000、Windows XPの場合

1. ビデオカメラに、静止画を記録したメモリーカードを入れる

2. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する

3. 電源スイッチを「再生（VTR）」にし、テープ／カード切換スイッチを「 （カード）」にする

・カード動作ランプの点滅が終了すると、USB接続の準備が完了です。

4. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する（ 20）

・しばらくすると、起動するソフトウェアを選ぶ画面が出ます。

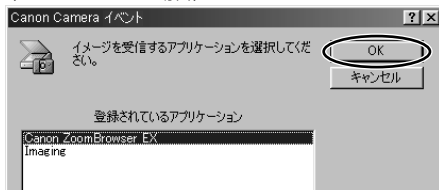
・Windows XP：起動するソフトウェアを選ぶ画面が出なかったり、ビデオカメラの液晶画面に[コンピューター接続]が表示されないときは、Windows Meの手順5〜7でZoomBrowser EXを起動して操作してください（ 24）。

5. [Canon ZoomBrowser EX]を選び、[OK]をクリックする

・ZoomBrowser EXが起動します。カメラウィンドウが開き、メモリーカードの静止画が縮小されて（サムネイル）表示されます。

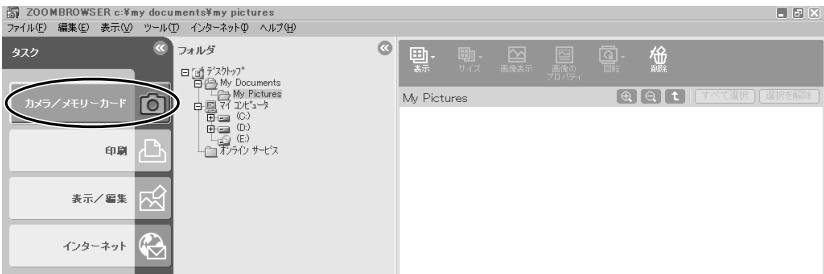
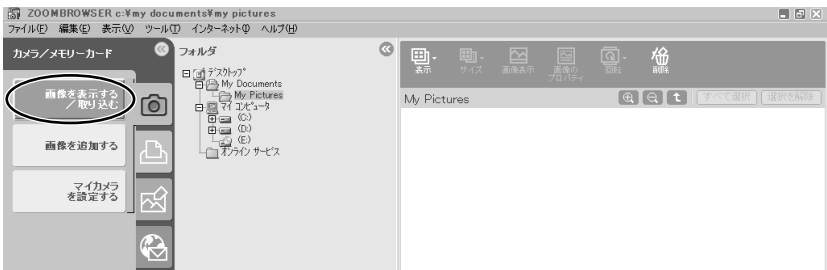
・Windows 2000の場合、[Canon Camera イベント]画面に、アプリケーション名が表示されないことがあります。その場合は、デスクトップ上のZoomBrowser EXアイコンをダブルクリックして、ZoomBrowser EXを起動してください。

・ビデオカメラとPCカードリーダー/ライターを同時にパソコンに接続している場合は、接続する製品を選ぶ画面が出ます。 [Canon Camera] または、お使いのビデオカメラの機種名を選び、[OK]をクリックします。

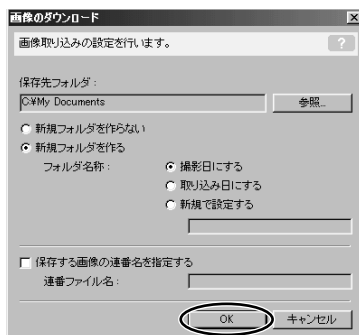
（Windows 98の場合）

Windows

Windows Meの場合

1. ビデオカメラに、静止画を記録したメモリーカードを入れる
2. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する
3. 電源スイッチを「再生（VTR)」にし、テープ／カード切換スイッチを「（カード)」にする
   - ・カード動作ランプの点滅が終了すると、USB接続の準備が完了です。
4. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する（20）
   - ・[スキャナとカメラウィザード]が出ます。「キャンセル」をクリックして閉じます。
5. デスクトップの[ZoomBrowser EX]アイコンをダブルクリックする
   - ・ZoomBrowser EXが起動し、メインウィンドウが開きます。

6. メインウィンドウで、[カメラ／メモリーカード]をクリックする

7. [画像を表示する／取り込む]をクリックする
   - ・カメラウィンドウが開き、メモリーカードの静止画が縮小されて（サムネイル）表示されます。

静止画をパソコンに取り込む

1. カメラウィンドウで、取り込みたい静止画を選び、[画像を取り込む]をクリックする
   - 選んだ静止画には、オレンジ色の枠が付きます。
   - 他の静止画を続けてクリックすると、複数の静止画を選べます。解除したい場合は、選んだ静止画をもう一度クリックします。

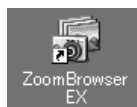
2. [画像のダウンロード]画面で設定内容を確認し、[OK]をクリックする（📖28）

   - カメラウィンドウが閉じて、メインウィンドウが開きます。取り込んだ静止画が、メインウィンドウに表示されます。

Windows

PCカードリーダー／ライターを使うときは

基本的な操作は、ビデオカメラ本体とパソコンをUSB接続したときと同じですが、以下の操作が異なります。
PCカードリーダー／ライターの接続のしかたなどは、PCカードリーダー／ライターの使用説明書をご覧ください。

1. PCカードリーダー／ライターに、お使いのビデオカメラで記録したメモリーカードを入れる

2. Windows XP以外の場合：
デスクトップの[ZoomBrowser EX]アイコンをダブルクリックする

Windows XPの場合：
自動起動するソフトを選ぶ画面が出たら、ZoomBrowser EXを選び、[OK]をクリックする

・ZoomBrowser EXが起動します。

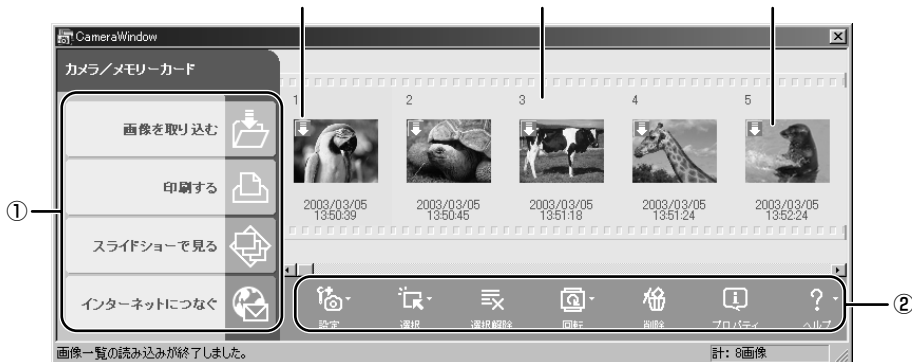
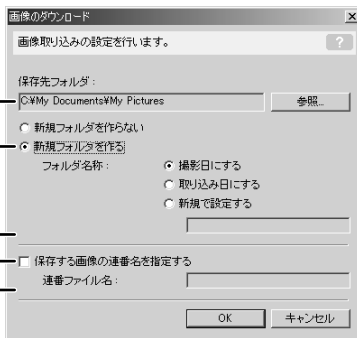
3. [カメラ／メモリーカード]をクリックする

4. [画像を表示する／取り込む]をクリックする

・カメラウィンドウが開き、メモリーカードの静止画が縮小されて（サムネイル）表示されます。
・パソコンに複数のPCカードリーダー／ライターが接続され、それぞれにメモリーカードが入っている場合や、ビデオカメラとPCカードリーダー／ライターの両方とも接続されている場合、カメラウィンドウが表示される前に、どの機器のメモリーカードの静止画を表示するかを選ぶ画面が出ます。目的の機器を選び、[OK]をクリックします。

ZoomBrowser EXを活用する

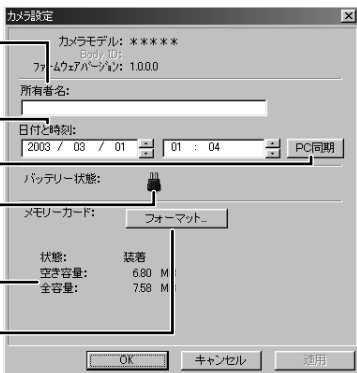
カメラウィンドウ

カメラウィンドウには、メモリーカードに記録された静止画が、サムネイルで表示されます。
カメラウィンドウで静止画をクリックして選ぶと、各機能が使用できるようになります。

①タスクエリア（メインメニュー）

[**画像を取り込む**]：　静止画をパソコンに取り込みます。
[**印刷する**]：　静止画を印刷します。（設定内容：レイアウトして印刷する、インデックスを印刷する）
[**スライドショーで見る**]：　静止画をスライドショーで見ます。
[**インターネットにつなぐ**]：　静止画を電子メールで送信したりします。（設定内容：電子メールで画像を送信する、画像をサーバーにアップロードする）

②ツールバー

[**設定**]：　ビデオカメラとの接続方法やビデオカメラの設定などを行います。（設定内容：再接続、カメラ設定、スライド*／DPOF、画像の追加、マイカメラ）
＊スライドは、使用できません。
[**選択**]：　静止画を選びます。（設定内容：すべて選択、まだ取り込んでいない画像を選択、印刷指定の画像を選択、送信指定の画像を選択、スライドショー指定の画像を選択、選択の切り替え）
[**設定解除**]：　選んだ静止画を解除します。
[**回転**]：　選んだ静止画を回転します。（設定内容：右に90度、左に90度、180度）
[**削除**]：　選んだ静止画を削除します。
[**プロパティ**]：　選んだ静止画の撮影情報（撮影日時やシャッター速度、画像サイズなど）が出ます。
[**ヘルプ**]：　ヘルプ画面が出ます。

[画像のダウンロード] 画面

カメラウィンドウで、静止画を選んだ後に、「カメラウィンドウ」の①で行いたい操作を選ぶと、[画像のダウンロード]画面が出ます。

[カメラ設定] 画面

ビデオカメラをパソコンを接続しているとき、[カメラ設定]画面（ダイアログ）で日付、時刻、所有者名をパソコンで設定できます。また、メモリーカードの空き容量も確認できます。

1. カメラウィンドウで[設定]をクリックし、表示されたメニューから[カメラ設定]を選ぶ
2. 設定内容の変更、確認をする
   ・[OK]をクリックして、画面を閉じます。

メインウィンドウ

ZoomBrowser EXのメインウィンドウです。

ここで、静止画が入っているフォルダーを選びます。Windowsのエクスプローラーと同様にフォルダー内を見ることができます。

ブラウザーエリア
選んだフォルダーに入っている静止画が表示されます。

①タスクエリア（メインメニュー）

- [**カメラ／メモリーカード**]：カメラウィンドウを表示します。静止画／動画をパソコンに取り込んだり、ビデオカメラのマイカメラを設定します。（設定内容：画像を表示する／取り込む、画像を追加する、マイカメラを設定する）
- [**印刷**]：静止画を印刷します。（設定内容：レイアウトして印刷する、インデックスを印刷する）
- [**表示／編集**]：静止画を見たり、編集します。（設定内容：スライドショーで表示する、画像を編集する、パノラマ合成を行う）
- [**インターネット**]：静止画を電子メールに添付して送信したり、CANON iMAGE GATEWAYにアップロードします。（設定内容：電子メールで画像を送信する、iMAGE GATEWAYのトップページを見る、アルバムを表示する、画像をサーバーにアップロードする、マイカメラコンテンツをダウンロードする）

②ツールバー

[**表示**]：　ブラウザーエリアでの、表示のしかたを選びます。（設定内容：スクロールモード、ズームモード）

スクロールモード

フォルダー内の静止画だけを見やすい大きさで表示します。静止画がブラウザーエリア内に入りきらない場合は、ブラウザーエリアの右側にスクロールバーが出ます。また、フォルダー内にさらにフォルダーが作成されている場合は、フォルダーのアイコンだけを表示します。

ズームモード

フォルダー内にさらにフォルダーが作成されている場合は、そのフォルダー内の静止画もすべて表示します。虫めがね（＋または－）を選び、ブラウザーエリアのフォルダーや静止画をクリックすると、表示の大きさやフォルダーの階層が変わります。また、ブラウザーエリアの余白やフォルダー名をダブルクリックすると、画像が拡大します。

[**サイズ**]：　ブラウザーエリアに表示される静止画の大きさを選びます。
（設定内容：80 x 80、160 x 160、列の数）
表示が[スクロールモード]のときのみ、使用できます。

[**画像表示**]：　選んだ静止画は[イメージビューアー]画面で表示されます。

[**画像のプロパティ**]：　選んだ静止画の撮影情報（撮影日時やシャッター速度、画像サイズなど）が出ます。[プロパティ]画面を表示したまま、ブラウザーエリアで他の静止画を選ぶと、選んだ画像の撮影情報に変わります。

[**回転**]：　選んだ静止画を回転します。

[**削除**]：　選んだ静止画を削除します。

[イメージビューアー] 画面

[イメージビューアー]画面は、メインウィンドウで静止画を選び[画像表示]をクリックする、または静止画をダブルクリックすると、表示されます。

[**ズーム**]
静止画を表示する
倍率を選びます。

[**色、明るさ、コントラスト**]
マウスでつまみを動かして、
静止画の色や明るさ、コント
ラストを調整できます。

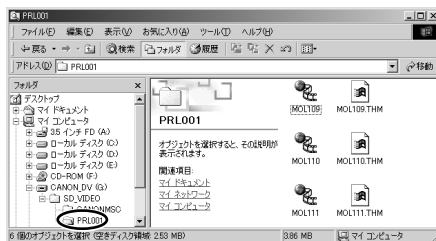
[**クロップ**]
静止画の余分な部分を削除できます。
1. 静止画上でマウスをクリックしたまま動かして(ドラッグ)、残したい部分を四角い枠で囲む
　・枠をドラッグして動かしたり、サイズを変更できます。
2. 範囲を決めたら、[クロップ]をクリックする
　・枠で囲まれた部分のみ、ウィンドウ中央に表示されます。
　・[元に戻す]、[やり直す]をクリックすると、1つ前の操作に戻したり、やり直すことができます。
　・[別名で保存]をクリックすると、クロップした画像を保存できます。

MPEG-4動画をパソコンで再生する

Windows98をお使いの場合には、DVC Storage Driverをインストールする必要があります（□16）。

MPEG-4動画をパソコンに取り込む

1. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する
2. ビデオカメラをカード再生モードにする
3. カード静止画/動画ボタンを押してカード動画再生モードにする
4. 付属のUSBケーブルを、ビデオカメラとパソコンのUSB端子に接続する
   - Windows Me/Windows 2000/Windows XP：最初に接続したときにドライバーが自動的にパソコンにインストールされます。
   - Windows 98をお使いの場合には、DVC Storage Driverをインストールする必要があります（□16）。
5. Windowsエクスプローラーで、[CANON_DV]アイコン ▶ [SD_VIDEO]フォルダー ▶ [PRL***]フォルダーをダブルクリックする

   ***の部分には番号が表示されます。 パソコンに取り込みたい動画を選びます。

6. 動画ファイルをクリックし、動画ファイルを取り込みたいフォルダーにドラッグします。
   - 動画ファイルが選んだフォルダーにコピーされます。

パソコンでMPEG-4動画を再生する

❍ MPEG-4動画を再生するためには、Windows Media Player 6.4以降が必要です。
❍ 正常に再生されない場合には、インターネットに接続してMPEG-4動画ファイルをダブルクリックしてください。Windows Media Playerは必要なソフトウェアを自動的にダウンロードします（MPEG-4動画ファイルをダブルクリックしても、自動的にダウンロードされない場合があります。この場合はパソコンのメーカー、Microsoft社にお問い合わせください）。

1. 再生する動画ファイルをダブルクリックする

・Windows Media Playerで動画再生が始まります。
・初めて動画を再生するときは、Windows Media Playerは必要なソフトウェアを自動的にダウンロードします。

スライドショーで静止画を表示する

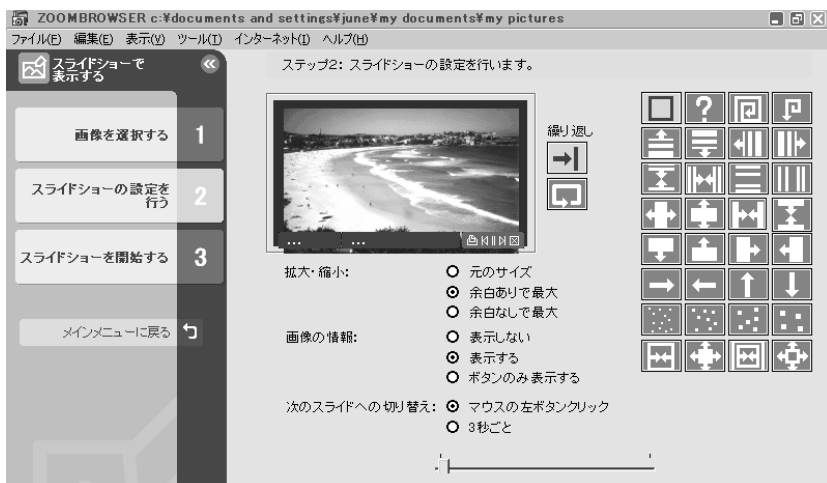
選んだ静止画を、スライドショーで表示できます。動画は、スライドショーで表示できません。

1. メインウィンドウで、[表示／編集]をクリックする

2. [スライドショーで表示する]をクリックする

3. スライドショーで表示したい静止画を選び、[スライドショーの設定を行う]をクリックする

4. スライドショーの設定をする

・[拡大・縮小]：　表示する静止画の大きさを選びます。
・[画像の情報]：　ファイル名やタイトルなどの画像情報の表示のしかたを選びます。
・[次のスライドへの切り替え]：　スライドショーの進め方を選びます。[3秒ごと]を選ぶと、下のバー表示のつまみをマウスで動かして、自動で次の静止画に切り換わる時間を設定できます（1〜120秒まで）。
・[繰り返し]：　スライドショーを1度だけ再生する、または、くり返して再生するかを選びます。
・[効果]：　次の静止画に切り換わるときの、表示のしかたを選びます。各効果を選んでクリックすると、中央のサンプル画面で効果の内容を確認できます。

5. [スライドショーを開始する]をクリックする

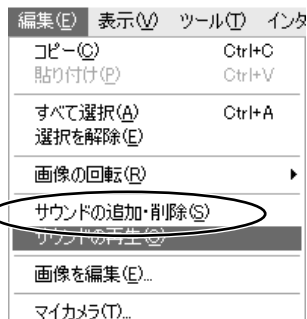
・右下の☒をクリックすると、スライドショーは終了します。

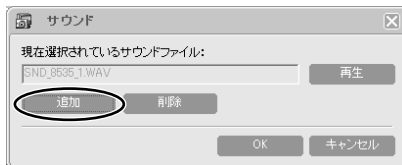
静止画にサウンドを付ける

静止画にサウンドを付けられます。静止画に付けるサウンドファイルは、WAVE形式（拡張子は「.wav」）または、MIDI形式（拡張子は「.mid」、「.midi」）のファイルです。
静止画に付けたサウンドはビデオカメラでは再生できません。

静止画にサウンドを付ける

1. メインウィンドウで、静止画を選び、[編集]メニューから[サウンドの追加・削除]を選ぶ

・[サウンド]画面が表示されます。

2. [追加]をクリックする

・サウンドファイルを選ぶ画面が出ます。

3. 静止画に付けるサウンドファイルを選び、[開く]をクリックする

4. [OK]をクリックする

・静止画に ♪ が付きます。
・サウンドファイルは、サウンドファイルを付けた静止画と同じフォルダーにコピーされます。

サウンドを削除するときは、手順2で[サウンド]画面の[削除]をクリックします。♪ が消えて、コピーされたサウンドファイルが削除されます。

サウンドを再生する

メインウィンドウで、サウンドの付いた静止画を選び、[編集]メニューから[サウンドの再生]を選ぶ

[サウンドの再生]画面が出て、サウンドが再生されます。

静止画を電子メールに添付して送信する

選んだ静止画を、電子メールの添付ファイルとして友人などに送信できます。

静止画を電子メールで送信するためには、お使いのメールソフトがMAPIクライアントに設定されていることが必要です。設定方法については、メールソフトの使用説明書などをご覧ください。

1. メインウィンドウで、[インターネット]をクリックする

2. [電子メールで画像を送信する]をクリックする

Windows

3. ブラウザーエリアで、送付したい静止画を選び、[画像のサイズを変更する]をクリックする

・他の静止画／動画を続けてクリックすると、複数の静止画／動画を選べます。解除したい場合は、選んだ静止画／動画をもう一度クリックします。

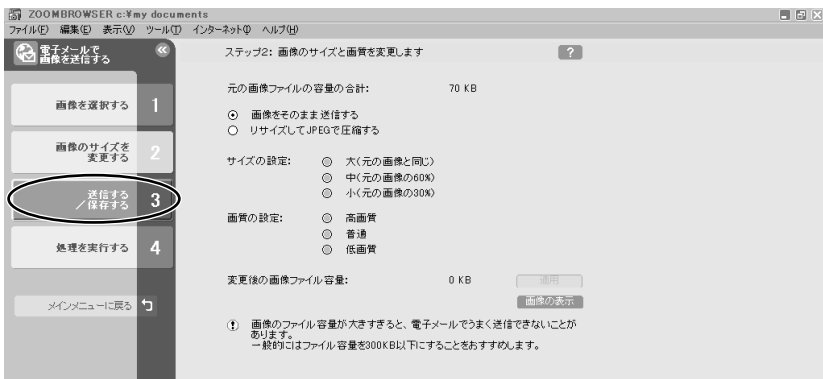
4. 画像サイズや画質を選び、[送信する／保存する]をクリックする

・画像を縮小したくない場合は、[画像をそのまま送信する]を選びます。通常は、[リサイズしてJPEGで圧縮する]を選びます。

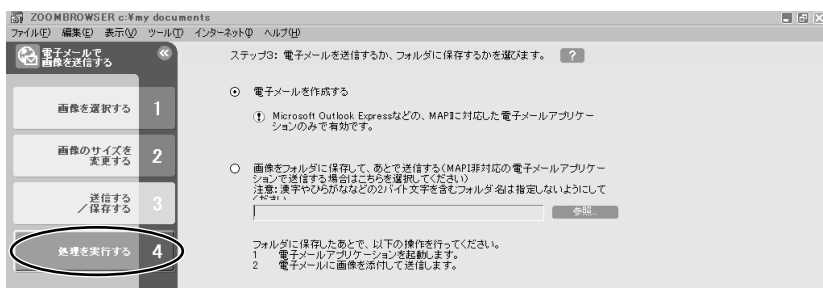
・[サイズの設定]は、元の画像に対する縮小率を選びます。

・[画質の設定]は、低くするほど画像は粗くなりますが、ファイルのサイズは小さくなります。

・[適用]は、実際に圧縮したときのファイルサイズを確認します。ファイルサイズは、[変更後の画像ファイル容量]に表示されます。

・[画像の表示]は、圧縮した画像を確認します。

5. 画像を電子メールに添付して送信するか、フォルダーに保存するかを選び、[処理を実行する]をクリックする

・[電子メールを作成する]を選んだとき：
電子メールソフトが起動し、選んだ画像が添付ファイルになったメールの送信画面が出ます。宛て先やメールの本文を入力してメールを送信してください。
自動起動しない電子メールソフト（MAPI未対応）もあります。この場合は、[画像フォルダに保存して、あとで送信する]を選んでください。

・[画像フォルダに保存して、あとで送信する]を選んだとき：
[参照]をクリックして、画像の保存先を選びます。電子メールソフトを起動し、画像ファイルを添付して送信してください。

静止画を印刷する（PhotoRecord）

PhotoRecordは、印刷用ソフトウェアです。静止画を印刷するときに、レイアウトなどを設定できます。また、アルバムとしてパソコンに保存することもできます。

❍ ビデオカメラのカード動作ランプが点滅している（メモリーカードの静止画／動画を読み出したり、カードへ書き込みをしている）ときは、次のことを必ず守ってください。メモリーカードのデータを破壊することがあります。
- ・メモリーカードカバーを開けたり、メモリーカードやUSBケーブルを絶対に抜かない。
- ・ビデオカメラやパソコンの電源を切らない。
- ・電源スイッチやテープ／カード切換スイッチを操作しない。

❍ ネットワークプリンターをお使いの場合、ネットワークのパス名を含めたプリンター名が半角31文字（全角15文字）を超えていると、PhotoRecordからプリントできない場合があります。このような場合には、Windowsのコントロールパネルで[プリンタ]を選択し、パス名も含めたプリンター名の文字数が、半角31文字（全角15文字）以内になるように変更してください。

動画は、印刷できません。

1. メインウィンドウで、[印刷]をクリックする

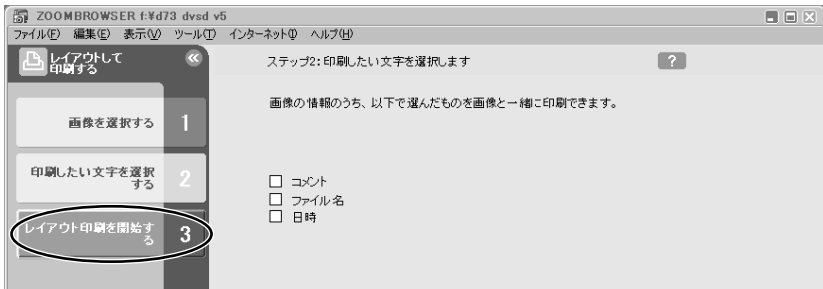
2. [レイアウトして印刷する]をクリックする

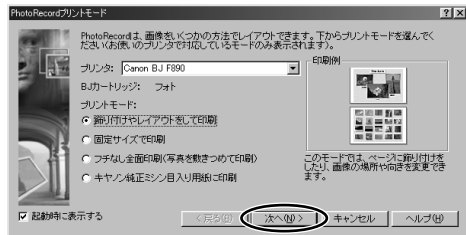
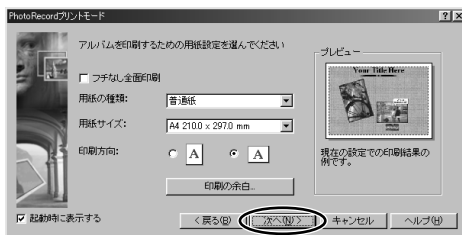
・[インデックスを印刷する]を選んだ場合、静止画を選んだ後に[インデックス印刷を開始する]をクリックすると、[インデックス印刷設定]画面が出ます。用紙サイズなどを選び、[印刷]をクリックすると、印刷が始まります。

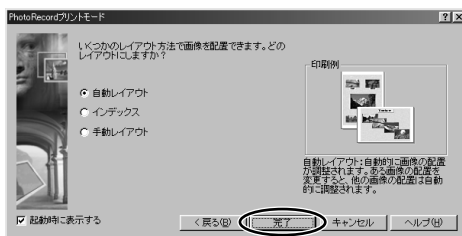
3. 印刷したい静止画を選び、[印刷したい文字を選択する]をクリックする

・他の静止画を続けてクリックすると、複数の静止画を選べます。解除したい場合は、選んだ静止画をもう一度クリックします。

4. 印刷したい画像情報を選び、[レイアウト印刷を開始する]をクリックする

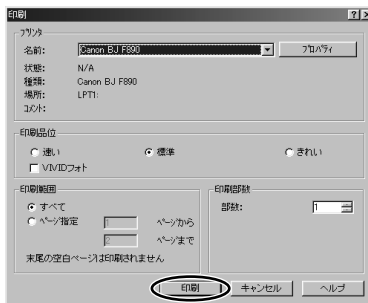
・静止画とともに印刷したい画像情報を選び、✓（チェックマーク）を付けます（複数可）。
・[コメント]を入れたいときは、あらかじめ入力しておいてください。
　メインウィンドウで静止画を選びます。右クリックして表示されるメニューから、[プロパティ]を選び、[コメント]に入力します。
・PhotoRecordが起動し、[PhotoRecordプリントモード]画面が出ます（📖43）。

5. プリントモードを選び、[次へ]をクリックする（📖43）

Windows

6. 用紙サイズなどを選び、[次へ]をクリックする（📖43）

7. [自動レイアウト]を選び、[完了]をクリックする（📖43）

・[PhotoRecord]画面が出ます。レイアウトを変更したいときは、この画面で印刷設定をします。

8. [PhotoRecord]画面の[印刷]をクリックする

・[印刷]画面が出ます。
・アルバムとしてパソコンに保存するときは、ファイルメニューで[名前を付けて保存]を選び、保存先やファイル名を設定します。

9. [印刷]をクリックする

・印刷が始まります。

印刷レイアウトやアルバムのデザインを決める

「静止画を印刷する」の1～4の操作を行う、または[PhotoRecord]画面で[プリントモード]をクリックすると、[PhotoRecordプリントモード]画面が出ます。この画面で、印刷レイアウトやアルバムのデザインを設定します。

①プリントモードを設定する

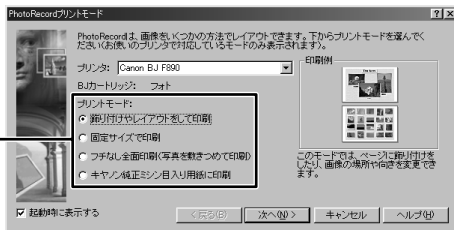
・[PhotoRecordプリントモード]画面のプリントモードの項目は、お使いのプリンターによって異なります。

・[次へ]をクリックすると、用紙設定画面になります。

[飾り付けやレイアウトをして印刷]
カラフルな楽しいデザインを作るときに選びます。

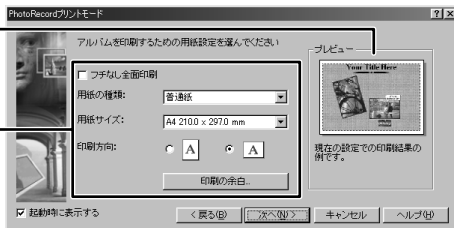
[固定サイズで印刷]
L 版、名刺サイズなどの固定サイズの写真を、用紙にできるだけ詰め込んで印刷するときに選びます。

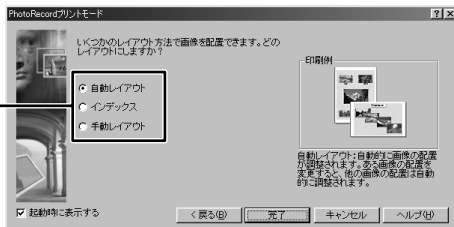
[フチなし全面印刷] ／ [写真をタイル状に敷きつめて印刷]
1 ページに何枚という指定に合わせて、紙全体にすきまなく画像をレイアウトして印刷します。

[キヤノン純正ミシン目入り用紙に印刷]
キヤノン純正ミシン目入り用紙を使って印刷するときに選びます。

②用紙を設定する

・[次へ]をクリックすると、レイアウト設定画面になります。

ここで、どんなレイアウトになるかを確認できます。

選んだプリントモードに応じて、用紙の種類や用紙サイズなどを設定します。

③レイアウトを設定する

・[完了]をクリックすると、[PhotoRecord]画面になります。

[PhotoRecord] 画面

[ファイル] メニューから [名前を付けて保存] を選ぶと、レイアウトしたページを「アルバム」として保存できます。

画像をドラッグすると、画像の位置を移動できます。

画像の並べ方を変更できます。
[▼] をクリックすると、オプションメニューが表示されます。

レイアウト
レイアウトを自動または手動で行うか、インデックスにするかを選びます。

プリントモード
ページの飾り付けや静止画の配置、用紙の方向などを設定します。

画像取り込み
追加したい静止画を取り込みます。

ページ飾り付け
ページの背景と写真のフレームを設定します。

元に戻す／やり直す
1 つ前の操作に戻したり、やり直したりします。

ページタイトル
ページタイトルや静止画のタイトル、文章などを、自由に入力できます。
画面左端の [▼] をクリックして表示されるメニューから、[タイトル] ▶ [編集] を選びます。

画像の見出し
画像を右クリックして、[見出し] ▶ [編集] を選ぶと、画像に関する文章を入力できます。

テキストボックス
画面左端の▼をクリックして表示されるメニューから、[テキストボックスの追加] を選ぶことで入力できます。また、表示されているテキストボックスを右クリックして、[文字の飾りの変更] を選ぶと、枠などの飾りを変更できます。

取り込み中止
静止画の取り込みを中止します。

コントロールパネルのサイズを切り換えます。

ヘルプを表示します。

印刷
印刷します。
クリックすると [印刷] 画面を表示します。

画像サイズ
静止画の表示倍率を変えます。左にスライドすると静止画が小さく、右にスライドすると静止画が大きくなります。

❍ ZoomBrowser EXのブラウザーエリアで画像をドラッグし、[PhotoRecord]画面のページにドロップすると、ページ内に画像を追加できます。

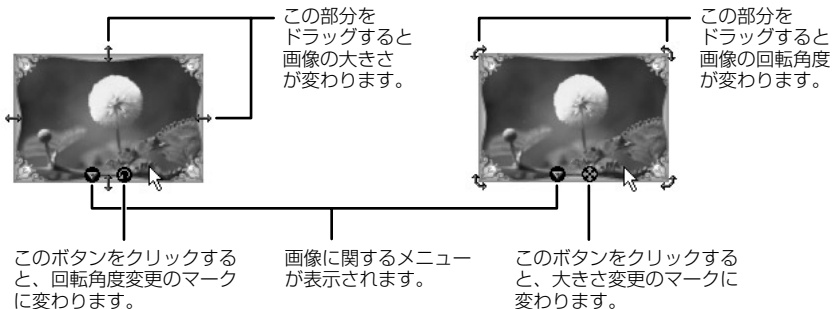
❍ ページ全体の飾り付けを変えるときは

[▼]をクリックして、オプションメニューを表示させた後、[ページの飾り付けの変更]を選びます。

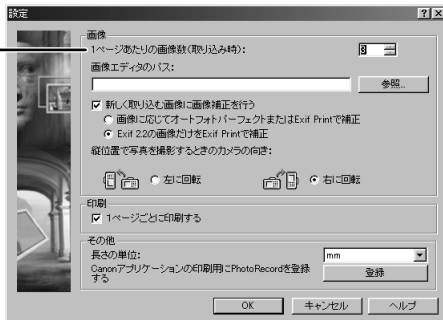
❍ 画像の枠を変えるときは

画像を右クリックして、[画像の枠の変更]を選ぶと、枠などの飾りを変更できます。

❍ 画像の大きさや回転角度を変えるときは

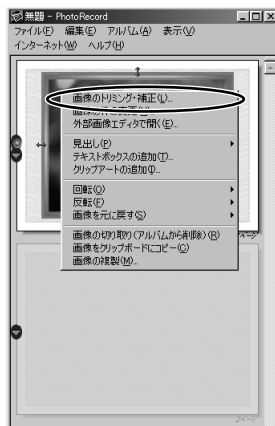
[PhotoRecord]画面で画像上にマウスポインターを合わせ、次のような操作で大きさ、回転角度を調整します。

ただし、「プリントモード」で[固定サイズで印刷]や[キヤノン純正ミシン目入り用紙に印刷]を選んだ場合には、大きさや回転角度は変更できません。

❍ 1ページに表示する画像の数を変更する

1ページに表示する画像の数を変更するときは、[編集]メニューから[設定]を選び、設定します。

画質を調整して印刷する（Exif 2.2対応）

PhotoRecordには、画質を調整して印刷する機能があり、また、Exif 2.2（愛称「Exif Print」）にも対応しています。この機能を利用すると、自動的に最適な補正がされ、よりきれいな印刷が仕上がります。

Exif 2.2に対応したカメラで撮影した画像には、撮影条件、撮影シーンなど、撮影時の設定情報が埋め込まれています。Exif Print補正では、これらの情報を使って、撮影時の状況により忠実な画質補正を行います。

1. 印刷したい画像上で右クリックし、[画像のトリミング・補正]を選ぶ

2. [Exif Print]または[オートフォトパーフェクト]に✓（チェックマーク）を付け、[閉じる]をクリックする

・選んだ画像に補正がかけられます。

印刷方法や枚数を設定する（DPOF対応）

静止画に印刷枚数を設定すると（ プリント指定）、印刷フォーマットDPOF（Digital Print Format）対応のプリンターで自動印刷できます。プリント指定は、ビデオカメラでも設定できます。

SDメモリーカードには、誤消去防止つまみがついています。SDメモリーカードに記録された静止画にDPOFの設定を行うときは、記録できる状態になっていることを確認してください。

[スライド／DPOF編集]画面では、最大998までの静止画に、印刷設定できます。お使いのビデオカメラにより、DPOF（ プリント指定）の設定可能枚数が200枚までのことがあります。その場合、201枚目以降のDPOFの設定は消えます。

Windows

1. カメラウィンドウで、[設定]をクリックし、表示されたメニューから[スライド／DPOF]を選ぶ

・[スライド／DPOF編集]画面が出ます。

2. 印刷したい静止画と印刷枚数を選ぶ

・[スタンダード印刷]：選んだ静止画を、指定した枚数で印刷します。静止画の下の数値を変更して、印刷したい枚数を設定します。
・[インデックス印刷]と、[編集]メニューの[属性印刷]（日付とファイル名の印刷設定）は、ビデオカメラ本体では対応していません。

3. [カメラに保存]をクリックする

・メモリーカードの静止画に、設定が保存されます。

パノラマ写真を作成する（PhotoStitch）

複数に分割して撮影した静止画を合成し、パノラマ写真を作成できます。
ビデオカメラのスティッチアシストモードを使って撮影した静止画の場合は、静止画の順番やつなぎ合わせる順番をソフトウェアが自動的に判断するため、より簡単に操作できます。
スティッチアシストモードの撮影のしかたは、ビデオカメラの使用説明書をご覧ください。
ここでは、ビデオカメラのスティッチアシストモードで撮影した静止画でパノラマ写真を作成する方法を説明します。

ワイドコンバーター、テレコンバーターなどをビデオカメラに取り付けて、スティッチアシストモードで撮影した静止画は、きれいに合成できません。

1. カメラウィンドウで、矢印をクリックする

2. 確認画面が出たら、[OK]をクリックする

・PhotoStitchが起動します。

3. 画像の配置を選び、[2.合成]をクリックする

・[PhotoStitch]画面上部に、操作説明が表示されます。

4. [開始]をクリックする

5. [3.保存]を選び、[保存]をクリックする

- [ファイル名を付けて保存]画面が出たら、保存先やファイル名を入力して[保存]をクリックします。
- [保存した画像を表示しますか？]画面で[はい]をクリックすると、[Viewer]画面が出て、合成した画像が表示されます。

❍ 周囲360度を分割で撮影をすると、円筒状に合成できます。([1.選択と配置]→[画像の配置]→[360度]を選ぶ）この静止画をQuickTime VR形式で保存すれば、周りを見回しているように表示できます。そのためには、QuickTimeをインストールする必要がありますので、QuickTimeをお持ちでない方は、DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Windowsからインストールしてください。
DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for WindowsをパソコンのCD-ROMドライブに入れ、インストーラーパネルで[QuickTime5.0のインストール]をクリックします。

❍ PhotoStitchの操作の詳細については、ZoomBrowser EXとPhotoStitchのヘルプをご参照ください。

パソコンからメモリーカードに静止画を追加する

パソコンに保存されている静止画をメモリーカードにコピーして、追加できます。
また、カードミックスのサンプル画像もDIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Windowsから追加できます。

メモリーカードに追加できるファイル形式は、JPEG形式のみです。

メモリーカードに静止画を追加する

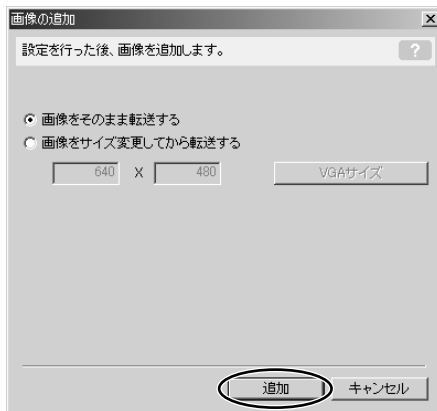
1. メインウィンドウで、[カメラ／メモリーカード]をクリックする

2. [画像を追加する]をクリックする

3. メモリーカードに追加したい静止画を選び、[カメラウィンドウを起動する]をクリックする
   - 他の静止画を続けてクリックすると、複数の静止画を選べます。解除したい場合は、選んだ静止画をもう一度クリックします。

4. [画像の追加]画面で、画像サイズを設定し、[追加]をクリックする

・メモリーカードへの書き込みが始まります。

・書き込みが終了すると、カメラウィンドウに画像が追加されます。

メモリーカードにサンプル画像を追加する

カードクロマキー（CARD CHROMA）では4種類、カードルミキー（CARD LUMINANCE）では2種類、カメラクロマキー(CAMERA CHROMA)では2種類、カードアニメーション(CARD ANIMATION)では4種類のサンプル画像が追加できます。

1. パソコンのCD-ROMドライブに、DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Windowsを入れる
2. メインウィンドウで、[カメラ／メモリーカード]をクリックする

3. [画像を追加する]をクリックする

4. メインウィンドウのフォルダー一覧で、CD-ROMアイコン ▶ [DVC CARD IMAGE]を選ぶ
   ・ブラウザーエリアに、CARD CHROMA、CARD LUMINANCE、CAMERA CHROMA、CARD ANIMATIONのサンプル画像またはフォルダーが出ます。

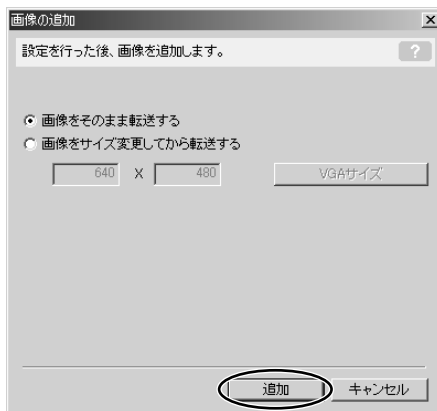
5. 追加したいサンプル画像を選び、[カメラウィンドウを起動する]をクリックする

・他の画像を続けてクリックすると、複数の画像を選べます。解除したい場合は、選んだ画像をもう一度クリックします。

6. [画像の追加]画面で、[追加]をクリックする

・メモリーカードへの書き込みが始まります。

・書き込みが終了すると、カメラウィンドウにサンプル画像が追加されます。

Windows

マイカメラ機能の設定を変える

ビデオカメラの起動画面と起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音の設定を変更できます。
ZoomBrowser EXにはあらかじめ、いくつかの画面や音声が用意されています。また、画像や音声を自分で作成して追加することで、ビデオカメラに入れることもできます。

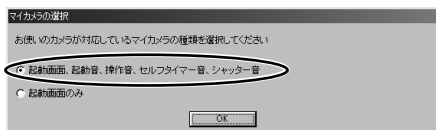
マイカメラの設定をビデオカメラに書き込んでいるときは、次のことを守ってください。
- ・メモリーカードカバーを開けたり、メモリーカードやUSBケーブルを絶対に抜かない。
- ・ビデオカメラやパソコンの電源を切らない。
- ・電源スイッチやテープ/カード切換スイッチを操作しない。

MyCameraウィンドウを表示する

1. メインウィンドウで、[カメラ/メモリーカード]をクリックし、[マイカメラを設定する]をクリックする

・[マイカメラの選択]画面がでます。

2. [マイカメラの選択]画面で、[起動画面、起動音、操作音、セルフタイマー音、シャッター音]を選び、[OK]をクリックする

・[起動画面のみ]はお使いのビデオカメラでは対応していません。

3. [カメラ内を見る]をクリックする

・MyCamera設定画面が表示されます。
・オリジナルの音声ファイルを作成するときは[カメラ内を見る]をクリックしないでください。

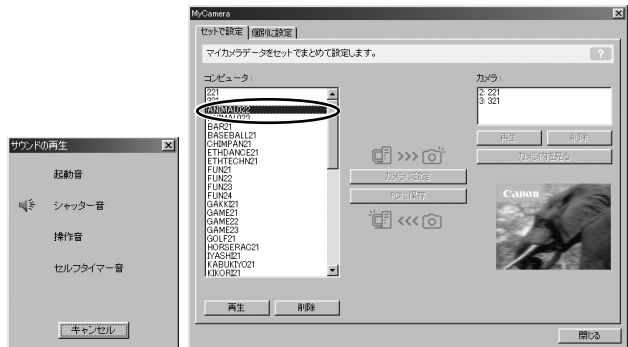
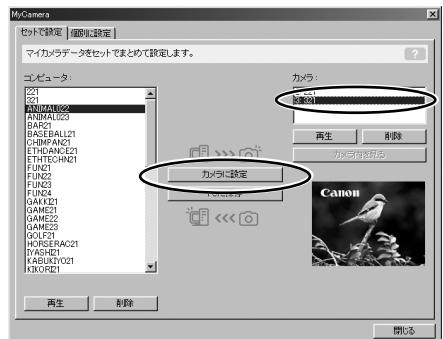
MyCamera設定画面はカメラウィンドウの[設定]をクリックし、表示されたメニューから[マイカメラ]を選ぶことでも、表示できますが、オリジナルの音声ファイルは作成できません。（ 58）

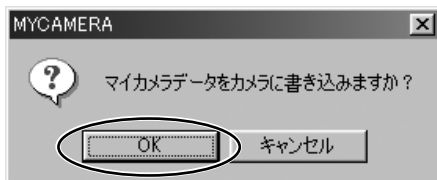
MyCameraウィンドウ

マイカメラの設定をビデオカメラに保存する

マイカメラの設定は、起動画面、起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音をそれぞれ「個別」に選ぶ方法と、すべてをまとめた「セット」で選ぶ方法があります。
セットはテーマで統一されていて、例えば「ANIMAL」（動物）を選ぶと、起動画面、起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音が動物の画像、音声になります。

1. ビデオカメラに保存したいマイカメラの設定を選ぶ

・「個別」に設定するときは、[種類]を選びます。
　起動画面を選ぶと画像が表示され、音声を選ぶと自動的に再生されます。
・「セット」を選ぶと、起動画面の画像が表示され、起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音が連続して再生されます。

2. 「カメラ」で変更する設定を選び、[カメラに設定]をクリックする

3. 確認する画面が出たら、確認して[OK]をクリックする

・新しく選んだ設定が置き換わります。
・ビデオカメラで新しい設定を使うときは、ビデオカメラのマイカメラ設定を切り換えます。

MyCameraウィンドウに新しい静止画を追加する

ビデオカメラで撮影した静止画を起動画面にするためには、あらかじめパソコンに静止画を取り込んでおく必要があります。

1. MyCameraウィンドウで「個別に設定」タブをクリックし、[種類]から[起動画面]を選び、[追加]をクリックする

・[ファイルを開く]画面が表示されます。

2. 画像ファイル（JPEG）を選び、[開く]をクリックする

・選んだファイルが[コンピュータ]のリストに表示されます。
・追加した画像ファイルをビデオカメラに保存するときは、「マイカメラの設定をビデオカメラに保存する」（🕮56）をご覧ください。

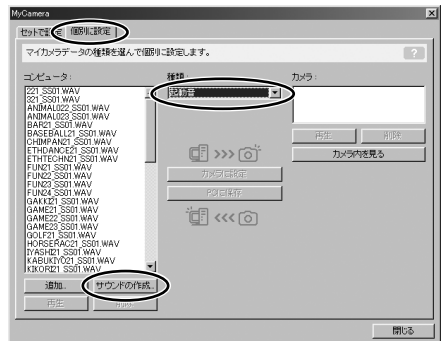
❍ ファイルを削除するときは、ファイルを選んで、[コンピュータ]のリストの下にある[削除]をクリックします。
❍ インターネット上のオンラインフォトサービス「CANON iMAGE GATEWAY」から画像ファイルをダウンロードして保存できます（🕮70）。CANON iMAGE GATEWAYからダウンロードした画像は自動的にMyCameraウィンドウ[コンピュータ]リストに追加されます。

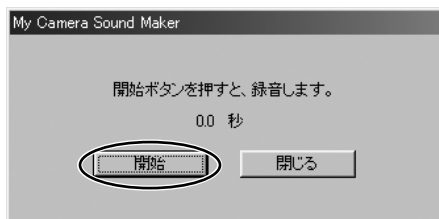
音声ファイルを作成し、MyCameraウィンドウに新しい音声を追加する

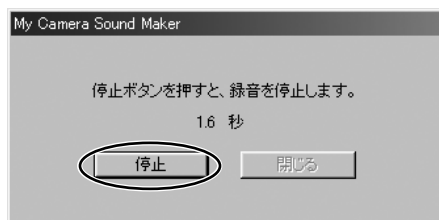
ZoomBrowser EXを使うことで、音声ファイルを作成できます（マイカメラの音声はモノラルです）。
録音した音声を再生するためには、QuickTimeが必要です。

❍ QuickTime3.0以上をお持ちでない場合には、DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Windowsからインストールしてください。インストールは、DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for WindowsをCD-ROMドライブに入れて、インストーラーパネルで[QuickTime5.0のインストール]をクリックします。
❍ 音声を録音するときはマイクが必要です。
❍ 音声ファイルの長さは以下のようにしてください。

音声の種類	音声の長さ	
	11.025 kHz	8.000 kHz
起動音	1.0 秒以下	1.3 秒以下
シャッター音	0.3 秒以下	0.4 秒以下
操作音	0.3 秒以下	0.4 秒以下
セルフタイマー音	2.0 秒以下	2.0 秒以下

1. **MyCameraウィンドウで、[個別に設定]タブを選び、[種類]から起動画面以外の作成する音声を選んで、[サウンドの作成]をクリックする**
   ・[My Camera Sound Maker]画面が開きます。

2. 作成する音声のタブを選んで、[録音]をクリックする

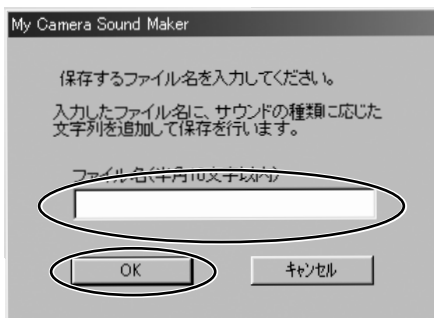
3. 録音を開始するときは、[開始]をクリックする

4. 録音を終了するときは、[停止]をクリックし、[閉じる]をクリックする

・30秒経過すると自動的に録音は停止します。

5. 選んだ種類に合うように時間を編集する

・[サウンド形式]をクリックして録音時間を決めます。
・青と赤のつまみを動かして、サウンド時間を調整し、[カット]をクリックします（「サウンド時間」の表示が緑色になったら正しい時間に調整されています）。

6. 調整が終わったら[保存]タブをクリックして、[保存]をクリックする

7. ファイル名を入力して[OK]をクリックする

・[My Camera Sound Maker]を閉じます。
・作成したファイルが[コンピュータ]リストに表示されます。
・追加した音声ファイルをビデオカメラに保存するときは、「マイカメラの設定をビデオカメラに保存する」（📖56）をご覧ください。

❍ インターネット上のオンラインフォトサービス「CANON iMAGE GATEWAY」から音声ファイルをダウンロードして保存できます（📖70）。CANON iMAGE GATEWAYからダウンロードした音声ファイルは自動的にMyCameraウィンドウ[コンピュータ]リストに追加されます。

Windows

CANON iMAGE GATEWAYを利用する

「CANON iMAGE GATEWAY」は、本製品を購入されたかたに提供するオンラインフォトサービスです。ここでは、インターネットに接続して、「CANON iMAGE GATEWAY」を活用する方法を説明します。この機能は、ZoomBrowser EXを使って行います。

はじめてサービスを利用するときには、会員登録が必要です。

❍ 各サービスの詳しい操作説明については、「CANON iMAGE GATEWAY」のヘルプをご覧ください。
❍ CANON iMAGE GATEWAYのサービス内容は、随時更新されていますので、「CANON iMAGE GATEWAY」（http://www.imagegateway.net/）でご確認ください。
❍ 「CANON iMAGE GATEWAY」の画面も随時更新されています。そのため、本書で使用している画面例と実際の画面とでは、異なる場合があります。

CANON iMAGE GATEWAYに接続してできること

オンラインアルバムサービスの利用（無料）
・メモリーカードに記録した静止画を「CANON iMAGE GATEWAY」に転送（アップロード）して、インターネット上にオリジナルアルバムを作成できます。
・ZoomBrowser EX上で静止画につけたコメントや音声も同時にアップロードできるので、アイデアいっぱいのアルバムが作成できます。
・多彩なレイアウト機能を使ってアップロードした静止画を編集し、自分だけのオリジナルアルバムを楽しめます。
・アルバムは、お友達やご家族にも公開できます。公開の際には、アルバムを見てもらいたい方々に、お知らせメールも出せます。
＊CANON iMAGE GATEWAYから、追加ソフトウェア（無料）をダウンロードすることで、メモリーカードに記録した動画も転送（アップロード）できるようになります。

携帯電話の利用（無料）
・携帯電話（カラー表示が可能な機種）からもアルバムを見られます。
・パソコンのブラウザーでアルバムを閲覧する場合も、携帯電話でアルバムを閲覧する場合も、URLは変わりません。携帯電話でアルバムを表示するときには、お使いの携帯電話に合わせて、自動的に画像の大きさや色数が調整されます。
・アルバム公開のお知らせメールは、携帯電話にも送付できます。URLが共通ですので、お知らせメールの送信時に、相手のメールアドレスがパソコンか携帯電話であるかを気にする必要はありません。
＊通信料金は、ご利用になった方の負担になります。

ホームプリンティングサービス（無料）
・画面上の印刷ボタンを押すだけで、オンラインアルバムのお好きな画像を対応のキヤノン製プリンターで印刷できます。
・ご自身だけでなく、お知らせメールを受け取ったお友達やご家族も印刷できます。
・あらかじめ画像データをダウンロードして、用紙サイズに合わせてレイアウトなどをする必要はありません。
（ご利用の際には、プラグインモジュールをCANON iMAGE GATEWAYからダウンロードして、パソコンにインストールする必要があります。）

オンラインプリントサービスの利用（有料）
・オンラインでアルバムの静止画を指定して、インターネットから24時間いつでもプリントを注文できます。また、携帯電話からも注文できます。
・アルバムを見たお友達やご家族も、プリントを注文できます。
・プリントは提携のプリントサービス会社から指定の場所に配送されます。
・代金はクレジットカードまたは最寄のコンビニエンスストアに設置されているマルチメディア端末を使って*簡単に支払えます。

オリジナル写真集（マイブック）作成サービスの利用（有料）
・オンラインでアルバムの画像を指定して、オリジナル写真集を注文できます。
・アルバムを見たお友達やご家族も、オリジナル写真集を注文できます。
・サイズは、通常サイズ（188×188mm）とミニサイズ（76×76mm）の2種類から選べます。
・代金はクレジットカードまたは最寄のコンビニエンスストアに設置されているマルチメディア端末を使って*簡単に支払えます。

マイカメラ用の画像や音声ファイルのダウンロード（無料）
・CANON iMAGE GATEWAYにはマイカメラの起動画面用の画像ファイルと音声ファイルが用意されています。お好きな画像や音声をダウンロードして、お使いのパソコンに保存できます。画像、音声は随時更新されますので、時々確認してみてください。新しい画像や音声を入手できます。
・ダウンロードした画像や音声ファイルは、ビデオカメラに登録できます。
＊ご利用できないコンビニエンスストアもあります。また、別途手数料と消費税がかかります。

Windows

会員登録をする

インターネットに接続して「CANON iMAGE GATEWAY」を利用するために、まず会員登録を行います。

❍ 会員登録をするには、ビデオカメラの機番（シリアル番号）が必要です。
❍ プロバイダとの契約や各種回線接続が完了済みで、インターネットへ接続したり、インターネット上のホームページを見るためのソフト（Microsoft Internet ExplorerやNetscape Communicatorなど、これをWebブラウザーと呼びます）があらかじめインストールされていることをご確認ください。
❍ 会員登録は無料ですが、プロバイダーとの接続料金およびプロバイダーのアクセスポイントへの電話料金などが別途必要です。

1. ビデオカメラの機番（シリアル番号）を確認する

・シリアル番号は、ビューファインダーやバッテリー取り付け部などにあります。詳しくは、ビデオカメラの使用説明書をご覧ください。

2. DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for WindowsをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

・インストーラーパネルが自動的に表示されます。
・インストーラーパネルが表示されないときは、次の操作で表示できます。

Windows98、Windows Me、Windows2000の場合：

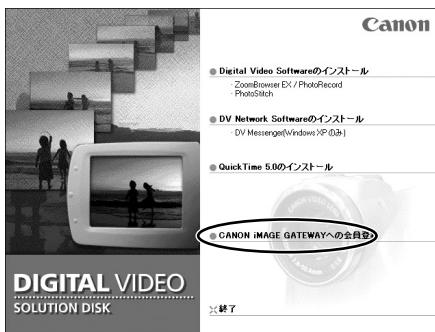
① デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックする　② CD-ROMアイコンを右クリックして表示されたメニューから[開く]を選ぶ　③ [Setup.exe]をダブルクリックする

Windows XPの場合：

① [スタート]メニューから[マイ コンピュータ]を選ぶ　② CD-ROMアイコンを右クリックして表示されたメニューから[開く]を選ぶ　③ [Setup. exe]をダブルクリックする

お使いのパソコンの設定により、「.exe」という拡張子が表示されないことがあります。

3. [CANON iMAGE GATEWAYへの会員登録]をクリックする

・インターネットへの接続が開始されます。お使いのインターネット接続環境によっては、接続のための説明が表示されることがあります。その場合は、表示に従って接続を行います。

・接続が完了すると、お使いのWebブラウザーが起動し、会員登録のページが表示されます。

4. 表示される説明に従って、必要事項を入力する

・入力する前に、必ず利用規約を確認してください。
・会員登録が終わったら、必要に応じて、Webブラウザーを終了したり、インターネットの接続を切断してください。

- ❍ 会員登録するとき、氏名やメールアドレスは間違えないように、正しく入力してください。特に、メールアドレスを間違えると、登録完了の電子メールを受け取ることができません。必ず、受け取ることができるメールアドレスを、半角で正しく入力してください。
- ❍ ここで入力したメールアドレスが、「CANON iMAGE GATEWAY」に入るための名前（ログイン名）になります。
- ❍ シリアル番号の項目には、ビデオカメラの機番を入力します。
- ❍ 会員登録の手続きが完了すると、電子メールでパスワードが送られてきます。
- ❍ パスワードは、[CANON iMAGE GATEWAY]を利用するときに使います。大切なものですので、他人の目に触れないように、しっかりと管理してください。
- ❍ パスワードは、[CANON iMAGE GATEWAY]のトップページで変更できます。安全のため、受け取ったパスワードを早めに変更することをおすすめします。

ZoomBrowser EXを使って、会員登録をすることもできます。この場合は、メインウィンドウから[インターネット] ▶ [Image Gateway] ▶ [会員登録]を順に選びます。

静止画をCANON iMAGE GATEWAYにアップロード（転送）する

ZoomBrowser EXで保管している静止画を、「CANON iMAGE GATEWAY」へアップロードできます。
＊CANON iMAGE GATEWAYから、追加ソフトウェア（無料）をダウンロードすることで、メモリーカードに記録した動画もアップロード（転送）できるようになります。

- ❍ 静止画をアップロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります（📖63）。
- ❍ アップロードできる静止画はJPEG形式だけです。
- ❍ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないように、ご注意ください。
- ❍ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。パスワードは、会員登録が完了したときに、電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力してください。

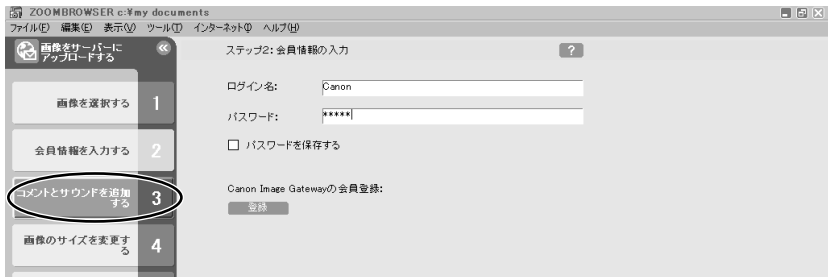
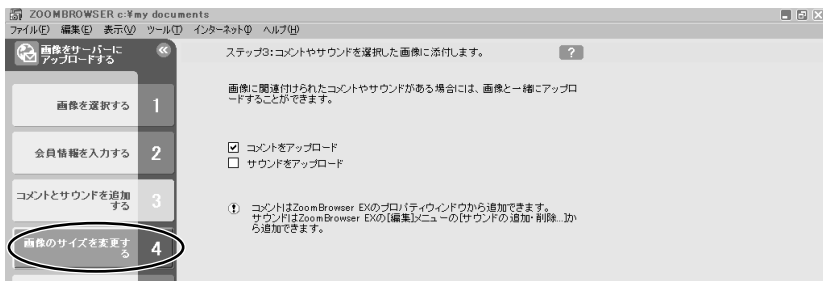
1. メインウィンドウで、[インターネット]をクリックする

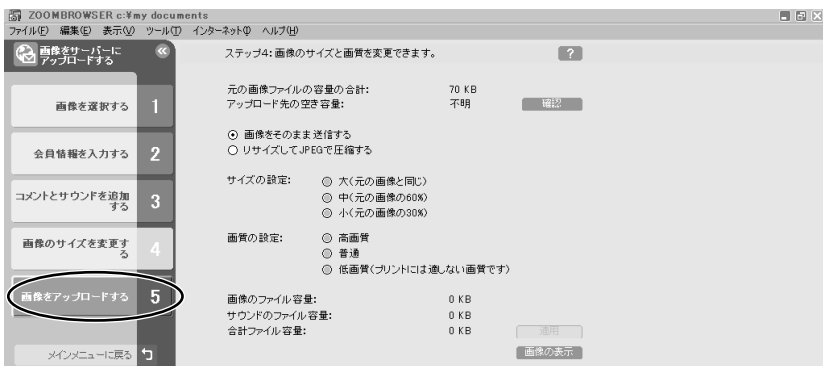
2. [画像をサーバーにアップロードする]をクリックする

3. アップロードしたい静止画を選び、[会員情報を入力する]をクリックする

・他の静止画を続けてクリックすると、複数の静止画を選べます。解除したい場合は、選んだ静止画をもう一度クリックします。

4. ログイン名とパスワードを入力し、[コメントとサウンドを追加する]をクリックする

・入力したパスワードをパソコンに記憶させる場合は、[パスワードを保存する]の□をクリックして、☑にします。次回よりパスワードを入力する必要はありません。

5. コメントとサウンドを静止画に添付するかどうかを選び、[画像のサイズを変更する]をクリックする

6. 静止画のサイズと画質を設定し、[画像をアップロードする]をクリックする

- 印刷するために画質を保持したい場合は、[画像をそのまま送信する]を選びます。アップロードの時間を短縮したり、大量の静止画を保存する場合などは、[リサイズしてJPEGで圧縮する]を選びます。
- [サイズの設定]は、元の静止画に対する縮小率を選びます。
- [画質の設定]は、低くするほど静止画は粗くなりますが、ファイルのサイズは小さくなります。
- [適用]は、実際に圧縮したときのファイルサイズを確認します。ファイルサイズは、[変更後の画像ファイル容量]に表示されます。
- [画像の表示]は、圧縮した静止画を確認します。

Windows

アルバムを表示する

「CANON iMAGE GATEWAY」に静止画をアップロードすると、自分のアルバムを表示して編集できます。

アルバムを表示するためには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります（□63）。

1. メインウィンドウで、[インターネット]をクリックする

2. [アルバムを表示する]をクリックする

3. ログイン名とパスワードを入力し、[サーバー上のアルバムを表示する]をクリックする

・入力したパスワードをパソコンに記憶させる場合は、[パスワードを保存する]の□をクリックして、☑にします。次回よりパスワードを入力する必要はありません。

・インターネットへの接続が始まります。

・お使いのインターネット接続環境によっては、接続のための説明が表示されることがあります。その場合は、表示に従って、接続を行います。接続が完了すると、お使いのWebブラウザーが起動し、あなたのアルバムが表示されます。

・操作を終了するときは、[ログアウト]をクリックします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

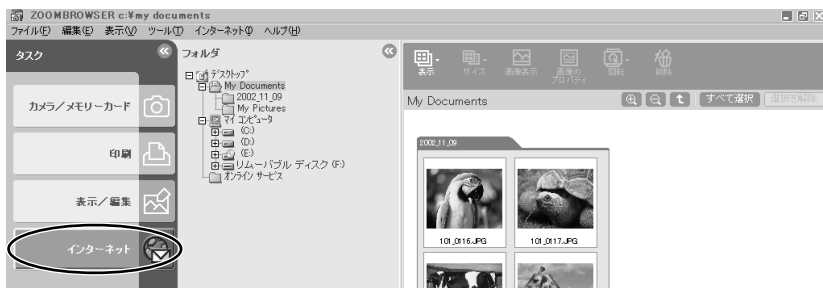
❍ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないように、ご注意ください。

❍ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。パスワードは、会員登録が完了したときに、電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力してください。

マイカメラ用の画像や音声ファイルをダウンロードする

CANON iMAGE GATEWAYにはマイカメラの起動画面用の画像ファイルと音声ファイルが用意されています。ここでは、ZoomBrowser EXにダウンロードする方法を説明します。

ダウンロードするためには、あらかじめ会員登録しておく必要があります（□63）。

1. メインウィンドウで、[インターネット]をクリックする

2. [マイカメラコンテンツをダウンロードする]をクリックする

3. ログイン名とパスワードを入力し、[マイカメラコンテンツのダウンロード]をクリックする

・入力したパスワードをパソコンに記憶させる場合は、[パスワードを保存する]の□をクリックして、☑にします。次回よりパスワードを入力する必要はありません。
・インターネットへの接続が始まります。
・お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のための説明が表示されることがあります。その場合には、表示に従って、接続を行います。接続が完了すると、お使いのWebブラウザーが起動し、マイカメラコンテンツのダウンロードページが表示されます。

4. 表示されるメッセージに従って、ダウンロードする画像や音声ファイルを選ぶ

5. ページ上にある[ダウンロード]をクリックする

・ダウンロードが始まります。
・ダウンロードが終了すると、自動的にMyCameraウィンドウが出ます。ダウンロードした画像、音声ファイルはMyCameraウィンドウ[コンピュータ]リストに追加されます。

・操作を終了するときは、[ログアウト]をクリックします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

❍ ダウンロードした画像、音声ファイルは「マイカメラの設定を変える」の操作で、ビデオカメラに追加できます。

❍ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないように、ご注意ください。
❍ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。パスワードは会員登録が完了したときに、電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入れてください。

ZoomBrowser EXを自動起動する

ビデオカメラをパソコンにUSB接続したときに、ZoomBrowser EXを自動で起動することができます。

Windows 98、Windows 2000の場合

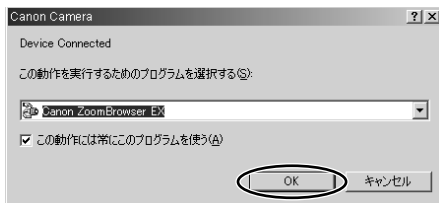
1. ビデオカメラに、静止画を記録したメモリーカードを入れる
2. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する
3. 電源スイッチを「再生（VTR）」にし、テープ／カード切換スイッチを「▭（カード）」にする
   - カード動作ランプの点滅が終了すると、USB接続の準備が完了です。
4. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する（📖20）
   - 起動するアプリケーションを選ぶ画面が出たら、[キャンセル]をクリックして画面を閉じます。
5. [スタート]メニューから[設定]を選び、[コントロールパネル]をクリックする
6. [スキャナとカメラ]をダブルクリックする
   - [スキャナとカメラ]が見つからないときは、「アンインストールがうまくいかなかったとき」（📖80）をご覧ください。
7. [スキャナとカメラのプロパティ]画面で、お使いのビデオカメラの機種名が選ばれていることを確認したら、[プロパティ]をクリックする
8. [イベント]タブをクリックする
9. [次のアプリケーションに送る]で、[Canon ZoomBrowser EX]以外のアプリケーションの□から✓（チェックマーク）をはずし、[OK]をクリックする
   - 次回、ビデオカメラをパソコンにUSB接続したときは、自動的にZoomBrowser EXが起動し、カメラウィンドウが出ます。

Windows Meの場合

1. ビデオカメラに、静止画を記録したメモリーカードを入れる
2. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する
3. 電源スイッチを「再生（VTR）」にし、テープ／カード切換スイッチを「□（カード）」にする
   - カード動作ランプの点滅が終了すると、USB接続の準備が完了です。
4. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する（□20）
   - [スキャナとカメラ ウィザード]が出たら、[キャンセル]をクリックして画面を閉じます。
5. [スタート]メニューから[設定]を選び、[コントロールパネル]をクリックする
6. [スキャナとカメラ]をダブルクリックする
   - [スキャナとカメラ]が見つからないときは、「アンインストールがうまくいかなかったとき」（□80）をご覧ください。
7. [Canon Camera]アイコンをクリックする
8. [イベント]タブをクリックする
9. [実行する動作]で、[プログラムを実行する]を選び、次に[Canon ZoomBrowser EX]を選んだら、[OK]をクリックする
   - 次回、ビデオカメラをパソコンにUSB接続したときに、実行するプログラムを選ぶ画面が出ます。

Windows

10. [Canon ZoomBrowser EX]を選び、[この動作には常にこのプログラムを使う]の□に ✓（チェックマーク）を付け、[OK]をクリックする

- ZoomBrowser EXが起動し、カメラウィンドウが出ます。
- 次回、ビデオカメラをパソコンにUSB接続したときは、自動的にZoomBrowser EXが起動し、カメラウィンドウが出ます。

Windows XPの場合

1. ビデオカメラに、静止画を記録したメモリーカードを入れる

2. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する

3. 電源スイッチを「再生（VTR）」にし、テープ／カード切換スイッチを「□（カード）」にする

- カード動作ランプの点滅が終了すると、USB接続の準備が完了です。

4. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する（📖 20）

- 起動するアプリケーションを選ぶ画面が出ます。

5. [実行する動作]で、[Canon ZoomBrowser EX]を選び、[この動作には常にこのプログラムを使う]の□に ✓（チェックマーク）を付け、[OK]をクリックする

- 次回、ビデオカメラをパソコンにUSB接続したときは、自動的にZoomBrowser EXが起動し、カメラウィンドウが出ます。

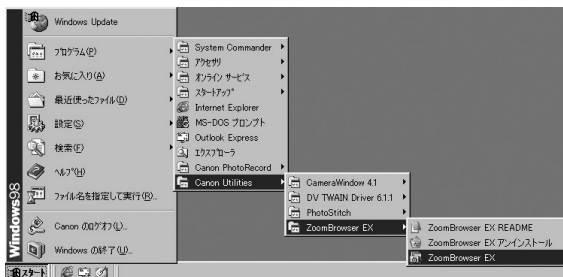
ソフトウェアを削除する（アンインストール）

ソフトウェアのアンインストールは、ソフトウェアが不要になった場合や、ソフトウェアの調子が悪くなって再インストールしたい場合などに行います。

Windows 2000／Windows XP Professionalをお使いのかたは、Administrator権限で、ログオンしてからアンインストールします。

ZoomBrowser EXをアンインストールする

1. [スタート]メニューから　① [プログラム]　② [Canon Utilities]　③ [ZoomBrowser EX]　④ [ZoomBrowser EXアンインストール]の順に選ぶ

・アンインストールが始まり、ZoomBrowser EXが削除されます。
・カメラウィンドウも、同様の手順でアンインストールできます。

❍ ZoomBrowser EXをアンインストールするときは、Canon Internet Library for ZoomBrowser EXもアンインストールしてください。
1. Windows XP以外: [スタート]メニューから[設定]、[コントロールパネル]を選ぶ
Windows XP: [スタート]メニューから[コントロールパネル]を選ぶ
2. [アプリケーションの追加と削除]を選ぶ
3. [Canon Internet Library for ZoomBrowser EX]を選び、[変更と削除]をクリックする

❍ データベースの不具合などにより、ZoomBrowser EXをアンインストールした場合、ハードディスク内の[C:¥Program Files¥Canon¥ZoomBrowser EX]フォルダー内の[Database]フォルダーも削除してください。

❍ PhotoRecordやPhotoStitchも、同様の手順でアンインストールできます。

TWAINドライバー／WIAドライバーをアンインストールする

Windows XPの場合は、ドライバーをアンインストールする必要はありません。

1. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する（**📖20****）**

・起動するアプリケーションを選ぶ画面や[スキャナとカメラウィザード]が出る、またはZoomBrowser EXが起動します。

Windows

2. 起動するアプリケーションを選ぶ画面や[スキャナとカメラ ウィザード]画面が出たら、[キャンセル]をクリックする、またはZoomBrowser EXが起動したら、終了する
3. [スタート]メニューから[設定]を選び、[コントロールパネル]をクリックする
4. [スキャナとカメラ]をダブルクリックする
   ・[スキャナとカメラ]が見つからないときは、「アンインストールがうまくいかなかったとき」をご覧ください。
5. Windows 98、Windows 2000の場合：
   ①[スキャナとカメラのプロパティ]画面で、[Canon Camera]を選び、[削除]をクリックする
   ②[OK]をクリックして、画面を閉じる
   ③[スタート]メニューから[プログラム] ▶ [Canon Utilities] ▶ [Camera TWAIN DRIVER x.x] ▶ [TWAIN DRIVERのアンインストール]を選ぶ
   ・[x.x]は、バージョン情報です。

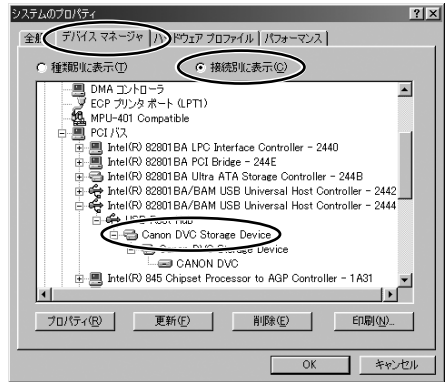
   Windows Meの場合：
   ①[スキャナとカメラ]で、お使いのビデオカメラのアイコンを選び、マウスを右クリックして表示されたメニューから[削除]を選ぶ
   ②[デバイス削除の確認]画面が出たら、[はい]をクリックする
   ③[スタート]メニューから[プログラム]または[すべてのプログラム] ▶ [Canon Utilities] ▶ [Camera WIA DRIVER x.x] ▶ [WIA DRIVERのアンインストール]を選ぶ
   ・[x.x]は、バージョン情報です。
6. [ファイル削除の確認]画面が出たら、[OK]をクリックする
   ・アンインストールが始まります。
7. [メンテナンスの終了（または完了）]画面が出たら、[完了]をクリックする

DVC Storage Driverを削除する（アンインストール）とき

DVC Storage Driverが正しくインストールされていないときなどには、必要に応じて、アンインストールします。

ビデオカメラをパソコンに接続する前に、カード静止画/動画ボタンを押して、カード動画再生モードにしてください。

1. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する（□20）
2. [スタート]メニューから[設定]を選び、[コントロールパネル]をクリックする
3. [システム]をダブルクリックする
   ・[システムのプロパティ]画面が出ます。

4. [デバイスマネージャ]タブをクリックし、「接続別に表示」を選ぶ

5. [Canon DVC Storage Device]を削除する

①[Canon DVC Storage Device]を選び、[削除]をクリックする
②確認画面が出たら[OK]をクリックする
③[OK]をクリックし、[システムのプロパティ]画面を閉じる

6. デスクトップの[マイコンピュータ]から、①[C:] ②[WINDOWS]フォルダー ③[System32]フォルダー　④[Drivers]フォルダーをダブルクリックする

7. [CANDVNC.sys]を探して削除する

8. [←戻る]を2回クリックして[WINDOWS]フォルダーに戻り、[System]フォルダー、[IOSUBSYS]フォルダーをダブルクリックする

9. [CANDVNP.pdr]を探して削除する

10. [←戻る]を2回クリックして[WINDOWS]フォルダーに戻り、[Inf]フォルダーをダブルクリックする

・[Inf]フォルダーが[WINDOWS]フォルダーに見あたらない場合は、「こんなときは」（📖 80）をご覧ください。

11. [CANDV_98. inf]がある場合には、削除する

12. [←戻る]をクリックして[WINDOWS]フォルダーに戻り、[Inf]フォルダー、[Others]フォルダーをダブルクリックする

13. 「.inf」がついたファイルをクリックすると、メモ帳が開き、ファイルの内容が表示されます。[CANDVNC.sys]がある場合には、削除する。

❍ [Inf]フォルダー内には、たくさんのファイルがあります。間違えて、他のファイルを削除しないように、十分ファイル名を確認してから削除してください。誤って異なるファイルを削除すると、Windowsが起動しなくなる可能性があります。

こんなときは

接続

? ビデオカメラをパソコンにUSB接続しているが、ビデオカメラが検出されない

➜ ご使用のパソコンの環境が、USB接続をサポートしていません。ビデオカメラをUSB接続する場合、USB端子を搭載したWindows 98/Windows Me/Windows 2000/Windows XPをプリインストールしていないパソコンでは使用できません。

➜ メモリーカードが入っていません。メモリーカードを入れてください。

➜ ビデオカメラが正しいモードになっていません。電源スイッチを「再生（VTR)」にして、テープ/カード切換スイッチを「 カード)」にしてください。

➜ ビデオカメラとパソコンが正しく接続されていません。「ビデオカメラをパソコンに接続する（20)」で、接続方法を　ご確認ください。また、お使いのケーブルが正しいか、ケーブルの接続状況などもあわせてご確認ください。

➜ 正常に動作しない場合は、ビデオカメラとパソコンからUSBケーブルを抜いて接続を切ります。パソコンを再起動し、再度ビデオカメラを接続し直してください。

➜ TWAINドライバーまたはWIAドライバーが正しくインストールされていません。TWAINドライバーまたはWIAドライバーをアンインストールしてから、Digital Video Softwareから再度インストールしてください。（インストールし直すものだけに ☑（チェックマーク）を付けてください）

ZoomBrowser EXの操作

操作がうまくいかない場合は、ビデオカメラとパソコンから一度USBケーブルを抜いて接続を切ります。パソコンを再起動し、再度ビデオカメラを接続し直してください。

? 静止画をパソコンに取り込めない

➜ ビデオカメラが正しいモードになっていません。電源スイッチを「再生（VTR)」にして、テープ/カード切換スイッチを「 （カード)」にしてください。

➜ ビデオカメラが正しい「USB接続」に設定されていません。メニューの「システム設定」サブメニューから「USB接続」を選び、「スタンダード」にします。

? MPEG-4動画をパソコンに取り込めない

➜ ビデオカメラがカード動画再生モードになっていません。電源スイッチを「再生（VTR)」にして、テープ/カード切換スイッチを「 （カード)」にしてください。カード静止画/動画ボタンを押して、カード動画再生モードにしてください。

➜ ZoomBrowser EXでは動画は取り込めません（「MPEG-4動画をパソコンに取り込む 32」）

? ZoomBrowser EXで、画像ファイル/フォルダーが見あたらない

➜ 画像ファイルは、Windowsの機能（Windowsエクスプローラーなど）を使って移動したり、コピーしたり、それぞれのプログラムで編集されると、ZoomBrowser EXでは最新の画像ファイルの状態が反映されません。この場合、[表示]メニューをクリックし、[フォルダの更新]を選んでください。

ドライバーのインストール

? TWAINドライバー、WIAドライバーのインストールがうまくいかなかった

次の項目を、ご確認ください。

➜ お使いのパソコンは、USB端子を搭載したWindows 98、Windows 98 Second Edition、Windows Me、Windows 2000、Windows XPプリインストール機ですか？（上記以外のパソコンでのUSB接続はサポートしていません。）

➜ ビデオカメラをパソコンに正しく接続していますか？

➜ ビデオカメラの電源に、コンパクトパワーアダプターを使っていますか？

上記項目に当てはまらない場合

TWAINドライバーまたはWIAドライバーが正しくインストールできていないため、Windows上でTWAINドライバーまたはWIAドライバーが正しく認識されていない可能性があります。
TWAINドライバーまたはWIAドライバーを削除（アンインストール）してから、もう一度インストールし直してください。

? Windows 98：Storage Driverのインストールがうまくいかなかった

➜ お使いのパソコンは、USB端子を搭載したWindows 98、Windows 98 Second Editionプリインストール機ですか？

➜ ビデオカメラはパソコンに正しく接続されていますか？

➜ ビデオカメラが正しいモードになっていません。
電源スイッチを「再生（VTR)」にして、テープ/カード切換スイッチを「（カード)」にしてください。カード静止画/動画ボタンを押して、カード動画再生モードにしてください。

➜ ビデオカメラの電源に、コンパクトパワーアダプターを使っていますか?

上記項目に当てはまらない場合

Storage Driverが正しくインストールされていないため、Windows上でStorage Driverが正しく認識されていない可能性があります。
Storage Driverを削除（アンインストール）してから、もう一度インストールし直してください。

TWAINドライバー／WIAドライバーのアンインストールがうまくいかなかったとき

アンインストールがうまくいかなかったときは、以下の操作を行います。

次の場合も、同様の操作を行ってください。
❍ [コントロールパネル]、または [プリンタとその他のハードウェア]に[スキャナとカメラ]がないとき
❍ [コントロールパネル]の[スキャナとカメラのプロパティ]画面に、[Canon Camera]またはお使いのビデオカメラの機種名がないとき、またはコントロールパネルの[スキャナとカメラ]にお使いのビデオカメラのアイコンがないとき
❍ Digital Video Softwareをインストールする前に、ビデオカメラとパソコンをUSB接続したとき

Windows 98、Windows Meの場合

ビデオカメラをパソコンに接続したままで行います。

1. [スタート]メニューから[設定]を選び、[コントロールパネル]をクリックする

2. [システム]をダブルクリックする

・[システムのプロパティ]画面が出ます。

3. [デバイス マネージャ]をクリックする

4. [その他のデバイス]または[イメージングデバイス]に[Canon Camera]があるときは、削除する

①[Canon Camera]を選び、[削除]をクリックする
②確認画面が出たら[OK]をクリックし、画面を閉じる
[Canon Camera]が[その他のデバイス]または[イメージングデバイス]の両方にあるとき、または[その他のデバイス]に複数あるときは、すべて削除します。

5. デスクトップの[マイ コンピュータ]から、①[C:]　②[Windows]フォルダー　③[Inf]フォルダーをダブルクリックする

・[Windows]フォルダーに[Inf]フォルダーが見当たらないときは
1. Windows 98：[表示]メニューの[フォルダ オプション]を選ぶ
   Windows Me：[ツール]メニューの[フォルダオプション]を選ぶ
2. [表示タブ]をクリックする
3. Windows 98：[ファイルの表示]の[すべてのファイルを表示する]を選ぶ
   Windows Me：[ファイルとフォルダの表示]の[すべてのファイルとフォルダを表示する]を選ぶ
   ・[登録されているファイルの拡張子は表示しない]が選ばれているときは、クリックしてチェックマークをはずしてください。
4. [OK]をクリックする
   ・[フォルダ オプション]が閉じます。
   ・[Inf]フォルダーと[Inf]フォルダー内のファイルが見えるようになります。

6. **[Drvdata.bin]と[Drvidx.bin]を削除する**

7. **[Inf]フォルダー内の[Other]フォルダーをダブルクリックする**

8. **FV M1の場合は[Canon.Inc CAP009N.inf]を、IXY DV M2の場合は[Canon.Inc CAP010N.inf]を削除する。**

・[Other]フォルダー内に上記のファイルが見当たらないときは、削除の必要はありません。

[Inf]フォルダー内には、たくさんのファイルがあります。間違えて、他のファイルを削除しないように、十分ファイル名を確認してから削除してください。誤って異なるファイルを削除すると、Windowsが起動しなくなる可能性があります。

Windows 2000の場合

ビデオカメラをパソコンに接続したままで行います。

1. **[スタート]メニューから[設定]を選び、[コントロールパネル]をクリックする**

2. **[システム]をダブルクリックする**

・[システムのプロパティ]画面が出ます。

3. **[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイス マネージャ]をクリックする**

4. **[その他のデバイス]は[イメージングデバイス]に[Canon Camera]またはお使いのビデオカメラの機種名があるときは、削除する**

①[Canon Camera]またはお使いのビデオカメラの機種名を選び、マウスを右クリックして表示されたメニューから[削除]を選ぶ

②確認画面が出たら[OK]をクリックし、画面を閉じる

[Canon Camera]またはお使いのビデオカメラの機種名が[その他のデバイス]または[イメージングデバイス]の両方にあるとき、または[その他のデバイス]に複数あるときは、すべて削除します。

5. **デスクトップの[マイ コンピュータ]から、①[C:]　②[Winnt]フォルダー　③[Inf]フォルダーをダブルクリックする**

・[Windows]フォルダーまたは[Winnt]フォルダー内に[Inf]フォルダーが見当たらないときは

1. [ツール]メニューの[フォルダオプション]を選ぶ
2. [表示]タブをクリックする
3. [ファイルとフォルダの表示]の[すべてのファイルとフォルダを表示する]を選ぶ
   ・[登録されているファイルの拡張子は表示しない]が選ばれているときは、クリックしてチェックマークをはずしてください。
4. [OK]をクリックする
   ・[フォルダ オプション]が閉じます。
   ・[Inf]フォルダーと[Inf]フォルダー内のファイルが見えるようになります。

Windows

6. [Oem＊]ファイルを探す

- ＊は、数字です。
- [Oem＊]ファイルは、[Oem＊.pnf]ファイルと一組になっていて、＊の数字は同じです。
- [Inf]フォルダーには、複数の[Oem＊]ファイルが存在することがあります。
- [Oem＊]ファイルをダブルクリックすると、メモ帳が開き、ファイルの内容が表示されます。これをくり返し、1行目に[；＊＊＊Canon Camera Driver Setup File＊＊＊]と表示されている[Oem＊]ファイルを探します。ファイルの内容を確認できたら、ファイル名を控えるなどして、メモ帳を閉じます。

7. 目的の[Oem＊]ファイルを削除する

- ファイル名を間違えないように注意して、目的の[Oem＊]と[Oem＊.pnf]ファイルをすべて削除してください。

[Inf]フォルダー内には、たくさんのファイルがあります。間違えて、他のファイルを削除しないように、十分ファイル名を確認してから削除してください。誤って異なるファイルを削除すると、Windowsが起動しなくなる可能性があります。

ZoomBrowser EX 2または3をお使いになっていた場合（本使用説明書で説明しているのは4です）

ZoomBrowser EXを使って、静止画/動画に付けたコメントやタイトルが表示されない
ZoomBrowser EX2または3を使って、静止画/動画に付けたタイトルやコメントは、ZoomBrowser EX4では表示されません。以下の操作をしてください。

1. ZoomBrowser EX4をインストールしたフォルダー内の[Program]フォルダー（例：C:¥Program Files¥Canon¥ZoomBrowser EX¥Program)を、Windowsエクスプローラーで開く

2. [dbconverter.exe]をダブルクリックして起動する

3. 以前使用していたデータベースファイル

（例：C:¥Program Files¥Canon¥ZoomBrowser EX¥Database¥My Database.zbd)を指定して、[開始]をクリックする

- 以前、入力していたタイトルやコメントが、表示されます。なお、ZoomBrowser EX4では、タイトルとコメントが、コメント欄に一緒に表示されます。

? ZoomBrowser EXを使って、保存した画像フォルダーが見当たらない

ZoomBrowser EX2または3を使って、[Program Files]フォルダー内に保存した画像フォルダー（例：ライブラリ（その1））は、ZoomBrowser EX4のメインウィンドウのフォルダー一覧では、表示されません。以下の操作をしてください。

1. **ZoomBrowser EX4をインストールしたフォルダー内の画像フォルダー（例：ライブラリ（その1）フォルダーC:¥Program Files¥Canon¥ZoomBrowser EX¥ライブラリ（その1））を、Windowsエクスプローラーで開く**
2. **表示したい画像フォルダーを選び、フォルダーごと別の場所にコピーする**
   - フォルダー内の静止画/動画が表示されます。

CANON iMAGE GATEWAY

? CANON iMAGE GATEWAYに接続できない

➜ インターネットの接続環境設定が正しく行われていません。お使いのパソコンのインターネット接続環境をご確認ください。

➜ Webブラウザーの設定で、cookieを受け付けるように設定されていません。
cookieを受け付けない設定になっていると、接続できません。お使いのWebブラウザーでcookieの使用を許可するように設定してください。

➜ 会員登録が終了していません。会員登録を行ってください(📖63)。

? CANON iMAGE GATEWAYの会員登録ができない

➜ 同じメールアドレスが、すでに登録されています。同じメールアドレスでは2回登録できません。

? CANON iMAGE GATEWAYに画像ファイルをアップロードできない（アップロード中にエラーになる）

➜ 一度にアップロードする画像ファイルが多すぎると、アップロード中にタイムアウトになったり、回線の状況によっては途中で接続が切断される場合があります。一度にアップロードする画像ファイルの数を少なくしてから、アップロードしてください。

Macintosh　動作環境

OS：	Mac OS 9.0～9.2、Mac OS X（バージョン10.1／10.2）	
対応パソコン機種：	上記OSがプリインストールされていて、USB端子が標準装備されていること	
CPU：	PowerPC	
メモリー：	Mac OS 9.0～9.2：64MB以上のアプリケーション用メモリー Mac OS X（バージョン10.1／10.2）：128MB以上のRAM	
インターフェース：	USB端子標準装備	
ハードディスク空き容量：	ImageBrowser	50MB以上
	PhotoStitch	30MB以上
ディスプレイ：	800X600ドット	32,000色以上　必要
	1,024X768ドット	32,000色以上　推奨

- ❍ 自作パソコンで使用した場合の動作は、保証いたしません。
- ❍ 上記、推奨環境を満たした、すべてのパソコンの動作を保証するものではありません。
- ❍ ImageBrowserとPhotoStitchは、UFS（Unix File System）でフォーマットしたディスクでは使用できません。
- ❍ ソフトをインストールするためには、CD-ROMドライブが必要です。
- ❍ USBケーブルで、ビデオカメラとパソコンを直接接続してください。USBハブを経由していると、正しく動作しないことがあります。
- ❍ USBマウス、USBキーボードを除く、他のUSB接続の機器と同時に動作させると、正しく動作しないことがあります。その場合には、他のUSB接続の機器をパソコンからはずして、再度ビデオカメラを接続してください。
- ❍ 1台のパソコンに2台以上のビデオカメラを、接続しないでください。ビデオカメラが正しく動作しないことがあります。
- ❍ 「CANON iMAGE GATEWAY（オンラインフォトサービス）」に接続するには、Microsoft Internet Explorer（マイクロソフト インターネット エクスプローラー）またはNetscape Communicator（ネットスケープ コミュニケーター）が必要です。それぞれソフトウェアの対応についての最新情報は、[CANON iMAGE GATEWAY]（http://www.imagegateway.net/）でご確認ください。（各ブラウザーの設定条件として、cookieの使用を許可し、JavaScriptを有効にしてください。）
- ❍ USB2.0対応ボードとの接続は、すべての動作を保証するものではありません。

ソフトウェアの紹介

DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Macintoshには、次のソフトが収められています。

■ImageBrowser（📖90）

・ビデオカメラでメモリーカードに記録した静止画／動画を、パソコンに取り込みます。
・パソコンに取り込んだ静止画／動画を、分類して整理できます。
・撮影した日時の順に表示できます。
・静止画のサイズや圧縮率を変えて、電子メールの添付ファイルとして送信できます。
・インターネットに接続して、静止画をCANON iMAGE GATEWAY（オンラインフォトサービス）に保存できます。
・静止画に背景や枠、タイトル、コメントを付けて、印刷できます。
・静止画を一覧にした、インデックス印刷ができます。

■PhotoStitch（📖116）

・分割して撮影した複数の静止画を合成して、1枚の大きなパノラマ写真を作成できます。

本書ではソフトのインストールのしかたと、主な機能とその操作方法を説明しています。
より詳しい操作説明については、各ソフトの「ヘルプ」をご覧ください。

ソフトウェアをインストールする

Digital Video Softwareをインストールする

❍ ビデオカメラをパソコンにUSBケーブルを使って接続する前に、必ずDigital Video Softwareをインストールしてください。

Mac OS(10.1/10.2)の場合：
お使いのビデオカメラは、PTP（Picture Transfer Protocol）という標準プロトコルを採用しています。これは、Mac OS Xの場合にOSに標準で装備されているiPhotoやイメージキャプチャなどを使って、ビデオカメラとパソコンをUSBケーブルで接続するだけで、簡単にメモリーカード内の静止画（JPEG）をパソコンに取り込めます。
ただし、この方法で静止画を取り込む場合、下記のような不具合や制限事項があります。このようなことを避けるためには、ImageBrowserをインストールして静止画を取り込んでください。

❍ ビデオカメラとパソコンを接続してから操作できるようになるまで、数分かかることがあります。

❍ Mac OS X バージョン10.2の場合：
- ・メモリーカード内に大量の画像（900 枚程度）があると、iPhoto で画像を取り込むことができません。
- ・イメージキャプチャで取り込むと、Exif*のバージョンが2.1 になるなど、撮影情報が変更されます。撮影情報を変更せずに取り込むためには、以下の操作を行ってください。
  1. ビデオカメラとパソコンを接続し、通信できる状態にする。
  2. イメージキャプチャを起動する。
  3. 表示された画面で、[オプション]をクリックする。
  4. [ダウンロードオプション]タブで、[ColorSync プロファイルを埋め込む]のチェックをはずし、[OK]をクリックする。

  * Exif Printに対応したビデオカメラで撮影した画像には、撮影条件、撮影シーンなど撮影時の設定情報が埋め込まれています。

1. パソコンを起動する

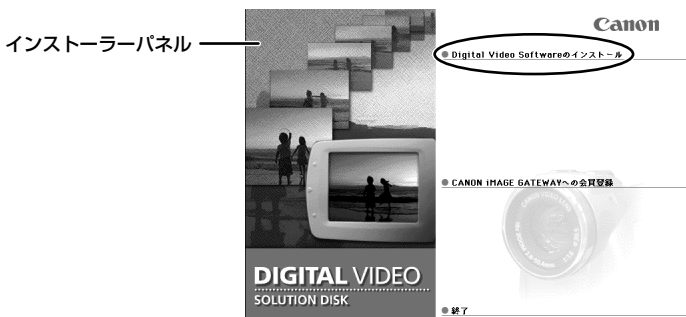
・インストールを始める前に、使用中のソフトウェアをすべて終了してください。

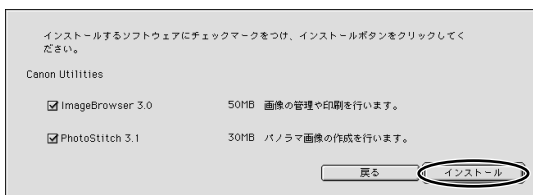
2. DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for MacintoshをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

3. CD-ROMアイコンをダブルクリックする

4. **Mac OS 9.0～9.2：**
[Mac OS 9]フォルダーにある[Canon Digital Video Installer]アイコンをダブルクリックする
Mac OS X（10.1／10.2）：
[Mac OS X]フォルダーにある[Canon Digital Video Installer]アイコンをダブルクリックする

・インストーラーパネルが、表示されます。

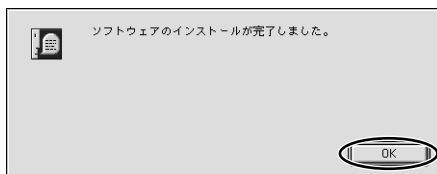
5. **[Digital Video Softwareのインストール]をクリックする**

6. **インストールするソフトウェアを確認し、[インストール]をクリックする**

・インストールするソフトウェアには、□に ✓（チェックマーク）が付いています。

7. **[使用許諾契約書]画面が表示されたら、内容を読んで[同意する]をクリックする**

8. **インストール先を選び、[選択]をクリックする**

・インストールが始まります。

Macintosh

9. [ソフトウェアのインストールが完了しました。]画面が出たら、[OK]をクリックする

10. インストール終了時に、パソコンの再起動を促す画面が表示された場合は、再起動する

ビデオカメラをパソコンに接続する

❍ ビデオカメラのカメラメニューとカードカメラメニューの「システム」にある「USB接続」が「スタンダード」になっていることを確認してください。
❍ ビデオカメラをパソコンと接続するときは、必ずビデオカメラの電源にコンパクトパワーアダプターを使用してください。
❍ 接続する前に、Digital Video Softwareをインストールしていることをご確認ください。
❍ USBケーブルで、ビデオカメラとパソコンを直接接続してください。USBハブを経由していると、正しく動作しないことがあります。
❍ USBマウス、USBキーボードを除く、他のUSB接続の機器と同時に動作させると、正しく動作しないことがあります。その場合には、他のUSB接続の機器をパソコンからはずして、再度ビデオカメラを接続してください。
❍ 1台のパソコンに2台以上のビデオカメラを、接続しないでください。ビデオカメラが正しく動作しないことがあります。
❍ **ビデオカメラとパソコンを接続しているときは、パソコンをスタンバイ（スリープ）状態にしないでください。万一、スタンバイ状態にしてしまった場合は、USBケーブルはパソコンから抜かず、必ず接続したままで、スタンバイ状態を回復してください。スタンバイ状態でケーブルを抜くと、パソコンの機種によっては、スタンバイ状態から正常に回復しないことがあります。スタンバイ状態の回復のしかたについては、お使いのパソコンの使用説明書でご確認ください。**

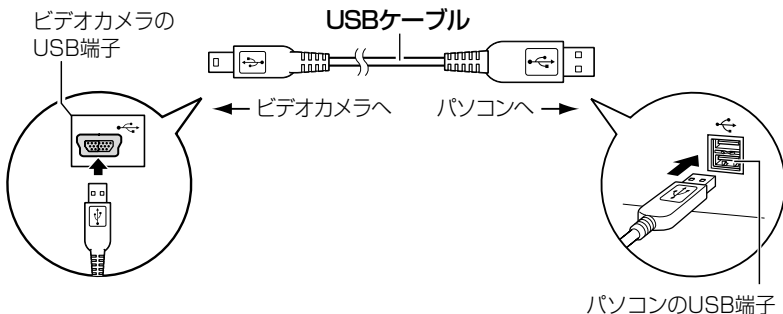
1. ビデオカメラに、静止画を記録したメモリーカードを入れる

2. 電源スイッチを「再生（VTR）」に、テープ／カード切換スイッチを「□（カード）」にする

・カード動作ランプの点滅が終了すると、USB接続の準備が完了です。

3. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する

・パソコンの電源を切る必要はありません。
・USB端子の位置は、お使いのパソコンの使用説明書でご確認ください。
・接続のしかたについては、ビデオカメラの使用説明書をご覧ください。

Macintosh

パソコンに静止画を取り込む（ImageBrowser）

ここでは、ビデオカメラ本体をパソコンへUSB接続する場合で説明しています。PCカードリーダー／ライターをお使いになるときは、95ページをご覧ください。

- ビデオカメラのカード動作ランプが点滅している（メモリーカードの静止画／動画を読み出したり、カードへ書き込みをしている）ときは、次のことを必ず守ってください。メモリーカードのデータを破壊することがあります。
  - ・メモリーカードカバーを開けたりメモリーカードやUSBケーブルを絶対に抜かない。
  - ・ビデオカメラやパソコンの電源を切らない。
  - ・電源スイッチやテープ／カード切換スイッチは操作しない。
- メモリーカードをフォーマットするときは、ビデオカメラ本体またはImageBrowserのカメラウィンドウの[カメラ設定]で行ってください。
- メモリーカードとメモリーカードからハードディスクに読み込んで保存した静止画／動画は、大切なオリジナルのデータファイルです。静止画や動画のファイルをパソコンで操作するときは、まず始めに必ずファイルをコピーし、コピーした静止画／動画を使用してください。
- MPEG-4動画は以下の方法では取り込めません。「MPEG-4動画をパソコンに取り込む」（□ 103）をご覧ください。

- 本機以外のキヤノン製ビデオカメラで記録したMotion JPEG動画は静止画と同じ方法でパソコンに取り込めます。Motion JPEG動画を縮小して表示（サムネイル）しているときは動画アイコンが付きます。

ImageBrowserを起動する

Mac OS 9.0〜9.2の場合

1. ビデオカメラに、静止画を記録したメモリーカードを入れる

2. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する

3. 電源スイッチを「再生（VTR）」にし、テープ／カード切換スイッチを「□（カード）」にする

・カード動作ランプの点滅が終了すると、USB接続の準備が完了です。

4. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する（□ 89）

・ImageBrowserが起動し、[自動実行]画面が出ます。[自動実行]画面では、ImageBrowserが起動したときに自動的に続けて行う処理を設定できます。

・2回目以降にImageBrowserを起動すると、[自動実行]画面に前回選んだ設定が出ます。
そのまま実行するときは、[開始]を選びます。
何も実行しないときは、[キャンセル]を選びます。
設定を変更するときは、[設定変更]を選び、[OK]をクリックします。

5. **[画像を一覧表示する]を選び、[OK]をクリックする**

・[通信設定]画面が出ます。この画面は、初めてビデオカメラを接続したときのみ出ます。

6. **[USBポート]と[Canon Camera]が選ばれていることを確認して、[設定]をクリックする**

・カメラウィンドウが開き、ビデオカメラのメモリーカードに記録した静止画が縮小されて（サムネイル）、表示されます。

ImageBrowserを自動的に起動しないようにする

1. **（アップル）メニューの[コントロールパネル]から[Canon ImageBrowser Auto Launch]を選ぶ**

・[USBカメラ接続時設定]画面が出ます。

2. **[カメラ接続時に以下のアプリケーションを起動する]の☑（チェックマーク）のチェックをはずす**

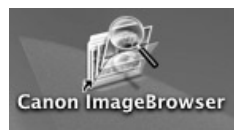
3. **左上の□をクリックして、[USBカメラ接続時設定]画面を閉じる**

・次回、接続するときから、ImageBrowserは自動的に起動しなくなります。

Macintosh

Mac OS X（10.1／10.2）の場合

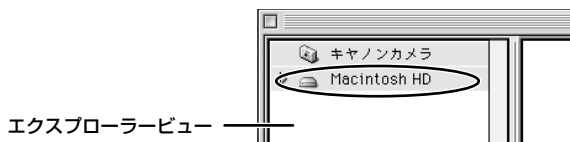
クラシック環境が起動している間は、ビデオカメラをパソコンに接続しないでください。ビデオカメラを接続している間は、クラシック環境を起動しないでください。

1. ビデオカメラに、静止画を記録したメモリーカードを入れる
2. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する
3. 電源スイッチを「再生（VTR）」にし、テープ／カード切換スイッチを「（カード）」にする
   ・カード動作ランプの点滅が終了すると、USB接続の準備が完了です。
4. 付属のUSBケーブルを、パソコンとビデオカメラのUSB端子に接続する（□89）
5. デスクトップの[Canon ImageBrowser]アイコンをダブルクリックする
   ・ImageBrowserが起動します。
   デスクトップに[Canon ImageBrowser]アイコンが表示されていない場合は、インストール先の①[Canon Utilities]フォルダー　②[ImageBrowser]フォルダー　③[ImageBrowser]アイコンの順にダブルクリックします。

6. エクスプローラービューで、[キヤノンカメラ]をクリックする
   ・[通信設定]画面（ダイアログ）が出ます。この画面は、初めてビデオカメラを接続したときのみ出ます。

7. [USBポート]と[Canon Camera]が選ばれていることを確認し、[設定]をクリックする
   ・カメラウィンドウが開き、ビデオカメラのメモリーカードに記録した静止画が縮小されて（サムネイル）、表示されます。

静止画をパソコンに取り込む

エクスプローラービューで[DCIM]を選んだまま[取り込み]をクリックしても、選んだ静止画はパソコンには保存されません。必ず次の操作をしてください。

1. Mac OS 9.0〜9.2：
   エクスプローラービューで[Macintosh HD]を選ぶ
   Mac OS X（10.1／10.2）：
   エクスプローラービューで[Macintosh HD]の[Users]内の[（ユーザー名）]を選ぶ

2. メモリーカードの静止画をパソコンに保存するために、新しいフォルダーを作成する
   ①[ファイル]メニューから[新規フォルダ]を選び、クリックする
   [各種未設定フォルダ]が作成されます。
   ②エクスプローラービューで[各種未設定フォルダ]を選び、クリックする
   ③フォルダー名を入力する（例：旅行）

3. エクスプローラービューで、新しく作成したフォルダーをクリックする

Macintosh

4. カメラウィンドウで取り込みたい静止画を選び、[取り込み]をクリックする

・選んだ静止画のサムネイルには、青い枠が付きます。
・選んだ静止画がパソコンに保存され、ブラウザーエリアに表示されます。

・ビデオカメラとの接続を終了するとき
Mac OS 9.0～9.2：
カメラウィンドウ画面左上のをクリックして閉じてから行ってください。
Mac OS X（10.1／10.2）：
カメラウィンドウ画面左上の赤いをクリックして閉じてから行ってください。

❍ カメラウィンドウで静止画をダブルクリックすると、パソコンに静止画／動画を取り込めます。
❍ カメラウィンドウで静止画をクリックしたまま、ブラウザーエリアやエクスプローラービューへ移動すると（ドラッグ　アンド　ドロップ）、パソコンへ静止画を取り込めます。
❍ [Shift]キーまたは、[Option]＋[Shift]キーを押しながら静止画をクリックすると、複数の静止画を選べます。

PCカードリーダー／ライターを使うときは

基本的な操作は、ビデオカメラ本体とパソコンをUSB接続したときと同じですが、以下の操作が異なります。PCカードリーダー／ライターの接続のしかたなどは、PCカードリーダーの使用説明書をご覧ください。

1. PCカードリーダー／ライターにメモリーカードを入れる

・Mac OS X（10.1／10.2）：ソフトウェアを選ぶ画面が出たときには、赤い◎をクリックして閉じてください。

2. デスクトップの[Canon ImageBrowser]アイコンをダブルクリックする

・ImageBrowserが起動します。

・デスクトップに[Canon ImageBrowser]アイコンが表示されていない場合は、インストール先の①[Canon Utilities]フォルダー　②[ImageBrowser]フォルダー　③[ImageBrowser]アイコンの順にダブルクリックします。

3. エクスプローラービューで、[CANON_DV]の下にある[DCIM]をダブルクリックする

・カメラウィンドウが開き、メモリーカードに記録した静止画が縮小されて（サムネイル）、表示されます。

Macintosh

ImageBrowserを活用する

カメラウィンドウ

カメラウィンドウには、メモリーカードに記録された静止画が、サムネイルで表示されます。
カメラウィンドウでサムネイルをクリックして選ぶと、各機能が使用できるようになります。

メモリーカードの静止画が
順番に表示されます。

サムネイル
静止画が縮小されて表示されます。

[**設定**]： パソコンとビデオカメラの接続方法やビデオカメラの設定などを行います。（設定内容：カメラ設定、通信設定）

[**再接続**]： ビデオカメラとパソコンの接続が切れた後、再び接続します。

[**画像の選択**]： 静止画をすべて選びます。（設定内容：すべて選択、すべての選択を解除）

[**削除**]： 選んだ静止画を削除します。

[**取り込み**]： 選んだ静止画をパソコンに取り込みます。

[**印刷**]： 選んだ静止画を印刷します。（設定内容：レイアウト印刷、インデックス印刷）

[**回転**]： 選んだ静止画を回転します。（設定内容：右に90度、左に90度、180度）

[**画像の追加**]： 選んだ静止画をメモリーカードに保存します。

[**撮影情報**]： 選んだ静止画の撮影情報（撮影日時や画像サイズなど）が出ます。

[**スライド／DPOF**]： [スライド]は、使用できません。
[DPOF]は、プリント指定の設定を行います。

Mac OS X（10.1/10.2）：ImageBrowserのカメラウィンドウで、静止画を消去するとき、ビデオカメラでプロテクト設定した画像も消去されます。

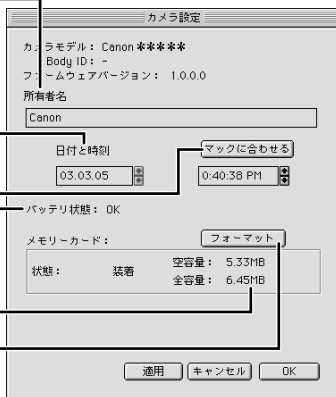
[カメラ設定] 画面

ビデオカメラをパソコンを接続しているとき、[カメラ設定]画面（ダイアログ）で日付、時刻、所有者をパソコンで設定できます。また、メモリーカードの空き容量も確認できます。

1 [設定]をクリックし、表示されたメニューから[カメラ設定]を選ぶ

2 設定内容の変更、確認をする

・[OK]をクリックして、画面を閉じます。

Macintosh

ブラウザーウィンドウ

[エクスプローラービュー]
お使いのパソコンで使用可能なディスクやフォルダーが表示されます。
左端の三角マークをクリックすると、下位のフォルダーを表示する／表示しないを選べます。

[ブラウザーエリア]
選んだフォルダーに入っている静止画が表示されます。

この部分をドラッグすることで、エクスプローラービューと、ブラウザーエリアの境界の位置を変更できます。

この部分をドラッグすることで、ブラウザーウィンドウの大きさを変更できます。

[画像ファイル名]
各静止画のファイル名が表示されます。

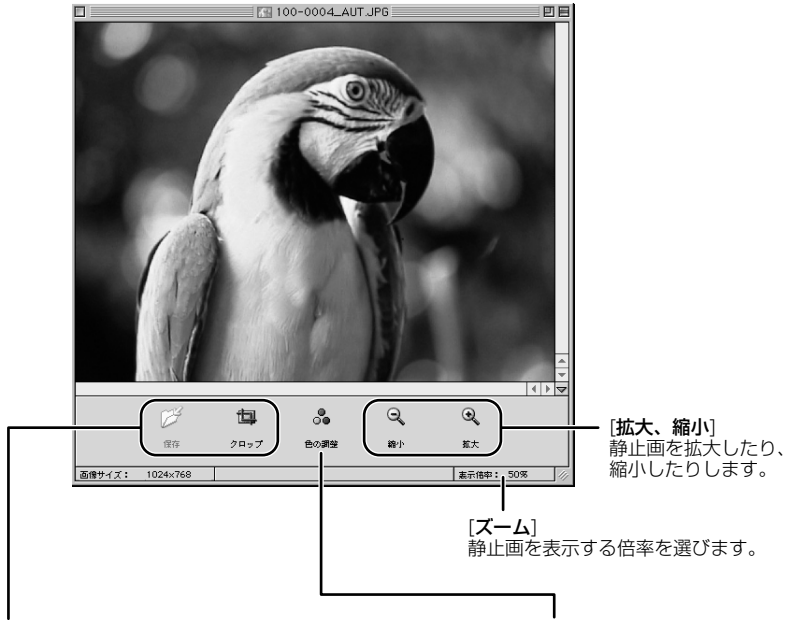
[コントロールパネル]
さまざまな機能が表示される部分

[**キヤノンカメラ**]：カメラウィンドウを開きます。
[**すべてを選択**]：フォルダー内の静止画をすべて選びます。
[**ゴミ箱に入れる**]：選んだ静止画を削除します。
[**縮小**]：ブラウザーエリアのサムネイルを縮小します。
[**拡大**]：ブラウザーエリアのサムネイルを拡大します。
[**画像表示**]：選んだ静止画を1枚表示して、色や明るさを調整したり、静止画の余分な部分を削除（クロップ）したりします。動画は、再生できます。
[**印刷**]：選んだ静止画を印刷します。（設定内容：レイアウト印刷、インデックス印刷）

[画像表示] 画面

静止画の余分な部分を削除したり（クロップ）、彩度や明度などの色を調整できます。
[画像表示]画面は、ブラウザーウィンドウで静止画を選び[画像表示]をクリックする、または静止画をダブルクリックすると、表示されます。

[**拡大、縮小**]
静止画を拡大したり、縮小したりします。

[**ズーム**]
静止画を表示する倍率を選びます。

[**クロップ、保存**]
静止画の余分な部分を削除できます。
1. 静止画上でマウスをクリックしたまま動かして(ドラッグ)、残したい部分を四角い枠で囲む
   ・枠をドラッグして動かしたり、サイズを変更できます。
2. 範囲を決めたら、[クロップ]をクリックする
   ・枠で囲まれた部分のみ、画面中央に表示されます。
   ・[保存]をクリックすると、クロップした画像を保存できます。

[**色の調整**]
クリックすると、[色の調整]画面が出ます。マウスでつまみを動かして、静止画の色相や彩度、明度を調整できます。

画像情報を見る

撮影日時や画像サイズなどの画像情報を確認できます。

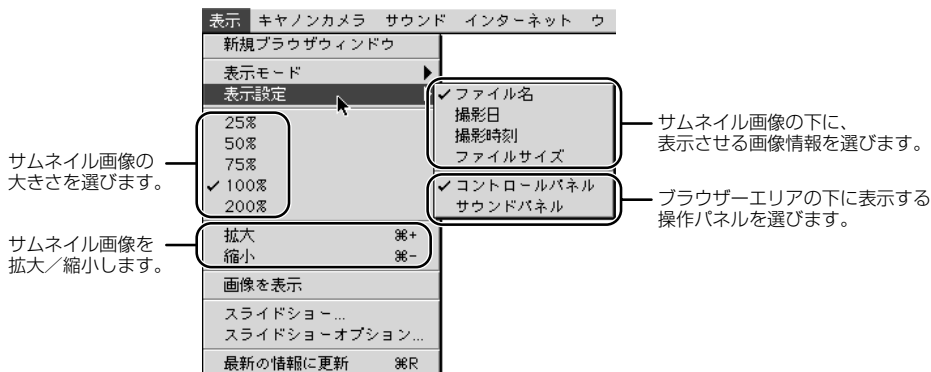
1. 画像情報を確認したい静止画を選ぶ

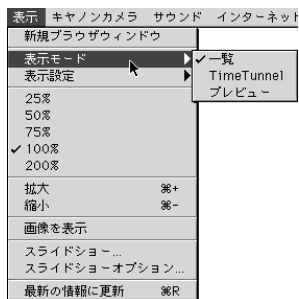
2. [ファイル]メニューで、[情報を見る]を選ぶ

- [ファイル情報]画面が出ます。
- 画像にコメントをつけたい場合は、[コメント]に入力します。
- [OK]をクリックすると、画面を閉じます。

- ❍ 表示される画像情報は、お使いのビデオカメラによって異なります。
- ❍ ビデオカメラで撮影した静止画を、他の画像編集ソフトで加工して保存した場合には、撮影情報やコメントが削除されることがあります。

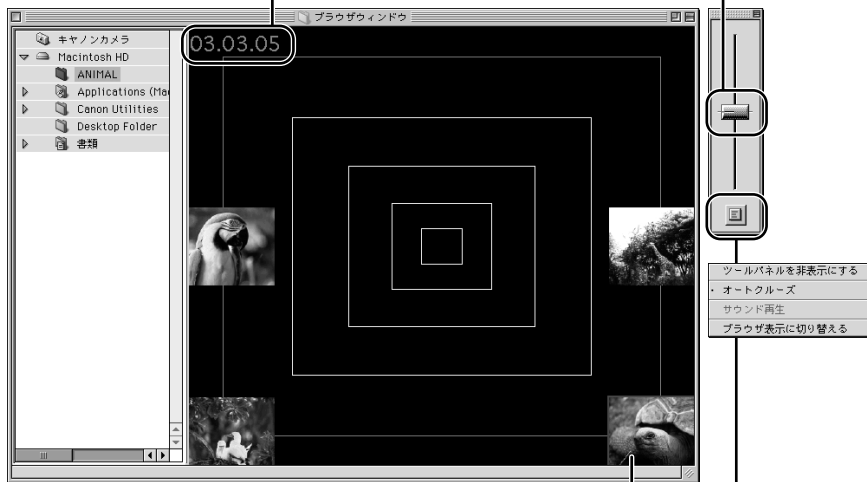
[表示] メニュー

[表示]メニューで、ブラウザーエリアの静止画の表示のしかたを設定できます。

[表示]メニューから[表示モード] ▶ [プレビュー]を選ぶと、ブラウザーエリアに選んだ静止画のプレビュー画像が出ます。[一覧]を選ぶと、通常の画面に戻ります。

Macintosh

TimeTunnelで静止画を表示する

TimeTunnel（タイムトンネル）機能を使うと、静止画を、撮影した日時の順に表示できます。

1. [表示]メニューから、[表示モード] ▶ [TimeTunnel]を選ぶ

・静止画にポインターを合わせると、画面中央に画像情報が出ます。

MPEG-4動画をパソコンで再生する

MPEG-4動画をパソコンに取り込む

1. ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続する
2. ビデオカメラをカード再生モードにする
3. カード静止画/動画ボタンを押してカード動画再生モードにする
4. 付属のUSBケーブルを、ビデオカメラとパソコンのUSB端子に接続する
5. [CANON_DV]アイコン ▶ [SD_VIDEO]フォルダー ▶ [PRL***]フォルダーをダブルクリックする

   ***の部分には番号が表示されます。 パソコンに取り込みたい動画を選びます。

6. 動画ファイルをクリックし、動画ファイルを取り込みたいフォルダーにドラッグします。

   · 動画ファイルが選んだフォルダーにコピーされます。

Macintosh

パソコンでMPEG-4動画を再生する

MPEG-4動画を再生するためには、QuickTimeだけでなく、専用のソフトウェアが必要です。
初めてMPEG-4動画を再生するときには、パソコンをインターネットに接続してください。
下記のアドレスのホームページからダウンロードしてください。

http://cweb.canon.jp/dv/support/mpeg.html

1. デスクトップのImageBrowserアイコンをダブルクリックする

2. ブラウザーエリアで、（動画アイコン）のついたファイルをダブルクリックする

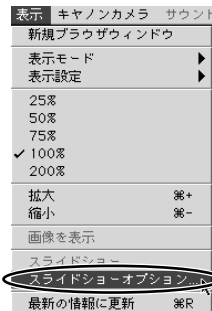
・QuickTime Playerが起動します。

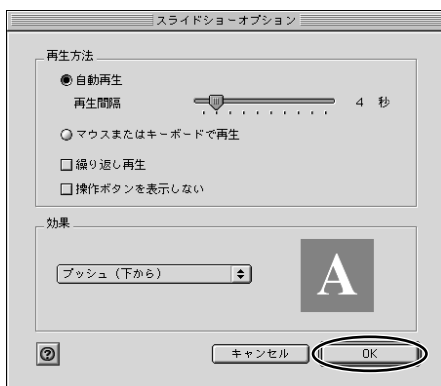
3. QuickTime Playerの[▶ （再生）]をクリックする

・動画の再生が始まります。

スライドショーで静止画を表示する

選んだ静止画を、スライドショーで表示できます。動画は、スライドショーで表示できません。

1. [表示]メニューから、[スライドショーオプション]を選ぶ

2. [スライドショーオプション]画面で、再生方法と効果を設定し、[OK]をクリックする

- [自動再生]：自動で次の静止画に切り換わります。[再生間隔]で、バー表示のつまみをマウスで動かして、自動で次の静止画に切り換わる時間を設定できます（1〜30秒まで）。
- [マウスまたはキーボードで再生]：次の静止画への切り換えを、マウスまたはキーボードで行います。
- [繰り返し再生]：スライドショーをくり返して再生します。
- [操作ボタンを表示しない]：スライドショー中に、画面下に操作ボタンを表示しません。
- [効果]：次の静止画に切り換わるときの、表示のしかたを選びます。各効果を選ぶと、右側のサンプル画面で効果の内容を確認できます。

3. スライドショーで表示したい静止画を選び、[表示メニュー]から[スライドショー]を選ぶ

- スライドショー画面右下の をクリックすると、スライドショーは終了します。

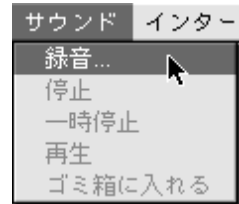
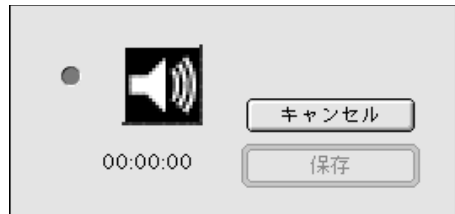
Macintosh

静止画にサウンドを付ける

静止画にサウンドを付けられます。
サウンドの録音は、Mac OSの録音機能を使って行います。お使いのパソコンの機種により、マイクなどの機材が必要です。実際に録音ができる設定になっていることを確認しておいてください。
静止画に付けたサウンドはビデオカメラでは再生できません。

静止画にサウンドを付ける

1. ブラウザーエリアで、静止画を選び、[サウンド]メニューから[録音]を選ぶ

録音画面が表示されます。

2. をクリックし、[保存]が選べる状態になったら、録音を始める

3. [保存]をクリックして、録音を終了する

・静止画に、 が付きます。
・サウンドは、サウンドを付けた静止画と同じフォルダーに、AIFF形式のサウンドファイル（拡張子は「.AIF」）として保存されます。

サウンドを削除するときは、手順１を行い、確認画面が出たら、[OK]をクリックします。続けて、録音画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックします。 が消えて、コピーされたサウンドファイルが削除されます。

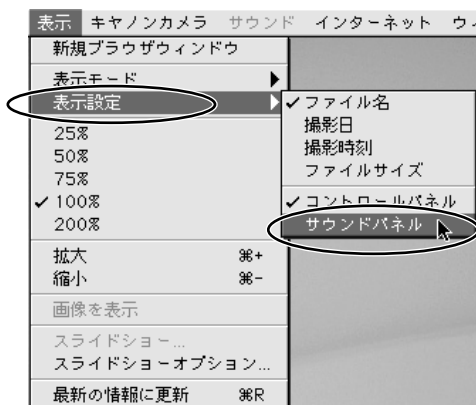
サウンドを再生する

ブラウザーエリアで、サウンドの付いた静止画を選び、[サウンド]メニューから[再生]を選ぶ

・[サウンドが再生されます。
・再生中は、[サウンド]メニューの[一時停止]や[停止]を使って、再生を操作できます。

サウンドパネルを使う

サウンドパネルを使って、録音や再生、音量調整もできます。

1. [表示]メニューから[表示設定]を選び、表示されたメニューから[サウンドパネル]を選ぶ

サウンドパネルが表示されます。

2. ブラウザーウィンドウで、サウンドの付いた静止画を選ぶ

サウンドを録音や再生したり、再生したサウンドの音量調整や、停止や一時停止の操作ができます。

Macintosh

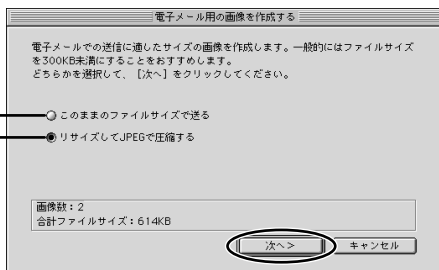
静止画を電子メールに添付して送信する

選んだ静止画を、電子メールの添付ファイルとして友人などに送信できます。

1. ブラウザーエリアで、送信したい静止画を選ぶ

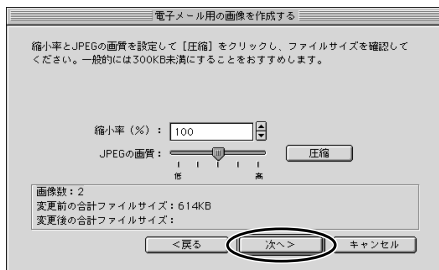
2. [インターネット]メニューから、[電子メール用の画像を作成する]を選ぶ

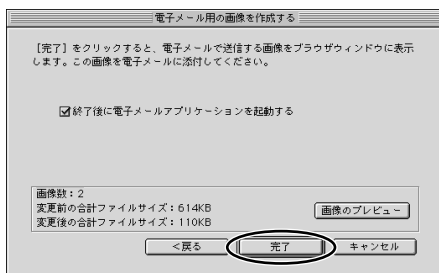
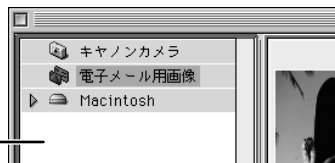
3. 画像サイズを選び、[次へ]をクリックする

・[このままのファイルサイズで送る]を選んだときは、5の操作へ進んでください。

4. 縮小率と画質を設定し、[次へ]をクリックする

・[縮小率]：もとの静止画に対する縮小率を設定します。

・[JPEGの画質]：画質を設定します。低くなるほど、画像は粗くなりますが、ファイルサイズは小さくなります。

・[圧縮]：実際に圧縮したときのファイルサイズを確認します。[圧縮]をクリックすると、設定したファイルサイズが、[変更後の合計ファイルサイズ]に表示されます。

5. 設定完了後に、電子メールソフトを起動するかどうかを選び、[完了]をクリックする

- [終了後に電子メールアプリケーションを起動する]に ✓（チェックマーク）を付けると、電子メールソフトが自動で起動します。選んだ静止画を添付ファイルとしてメールを作成し、送信してください。電子メールソフトによっては、ブラウザーエリアの静止画を新規メールの画面内にドラッグ アンド ドロップするだけで、添付できます。
- ファイルサイズが大きいときは、画面中央に、警告文が出ます。ファイルサイズを変更したいときは、[戻る]をクリックします。
- [画像のプレビュー]をクリックすると、設定後の画像を確認できます。
- 設定した静止画は、ブラウザーウィンドウのエクスプローラービューの[電子メール用画像]に保存されます。

❍ 5の操作で、自動的に起動する電子メールソフトを変更できます。お使いの電子メールソフトによっては、自動起動できない場合があります。

Mac OS 9.0〜9.2の場合：

アップルメニューからコントロールパネル ▶ [インターネット]を選び、[電子メール]タブをクリックします。表示された画面で、設定を変更します。

Mac OS X（10.1／10.2）の場合：

アップルメニューからシステム環境設定 ▶ [インターネット]を選び、[電子メール]タブをクリックします。表示された画面で、設定を変更します。

❍ [電子メール用画像]フォルダーの画像は、次のフォルダー内に保存されます。

Mac OS 9.0〜9.2の場合：

ImageBrowserをインストールしたフォルダー、または[書類]フォルダー ▶ [ImageBrowserUserData] ▶ [Mail]フォルダー

Mac OS X（10.1／10.2）の場合：

[書類]フォルダー ▶ [ImageBrowserUserData] ▶ [Mail]フォルダー、または起動ディスクの[Users] ▶ [ユーザー名] ▶ [Library] ▶ [Preferences] ▶ [ImageBrowserUserData] ▶ [Mail]フォルダー

静止画を印刷する（ImageBrowser）

静止画を印刷するときに、レイアウトなどを設定できます。

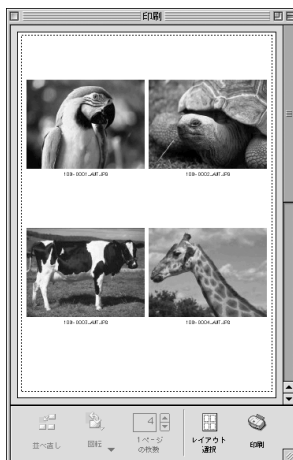
ビデオカメラのカード動作ランプが点滅している（メモリーカードの静止画／動画を読み出したり、カードへ書き込みをしている）ときは、次のことを必ず守ってください。メモリーカードのデータを破壊することがあります。

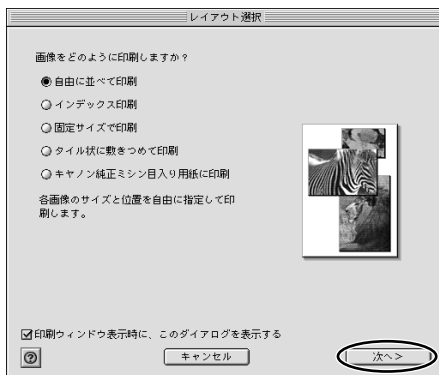
- メモリーカードカバーを開けたり、メモリーカードやUSBケーブルを絶対に抜かない。
- ビデオカメラやパソコンの電源を切らない。
- 電源スイッチやテープ／カード切換スイッチを操作しない。

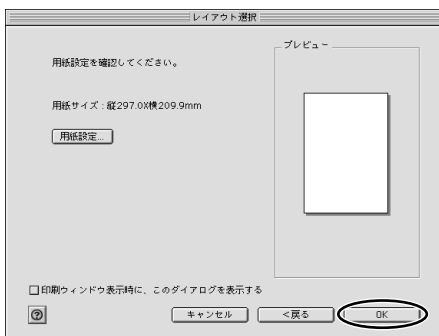
1. ブラウザーウィンドウで、印刷したい静止画を選ぶ

- 動画は、印刷できません。

2. [印刷]をクリックし、表示されたメニューから[レイアウト印刷]を選ぶ

- [レイアウト選択]画面と[印刷]画面が出ます。
- [レイアウト印刷]画面が出ないときは、[印刷]画面の[レイアウト選択]をクリックすると出ます。

3. [レイアウト選択]画面でレイアウトを選び、[次へ]をクリックする

・[自由に並べて印刷]を選ぶと、静止画の大きさや位置を自由に指定して印刷できます。また、その他の項目ではインデックス印刷をしたり、キヤノン純正のミシン目入り用紙に印刷できます。Mac OS X（10.1／10.2）では、キヤノン純正ミシン目入り用紙に印刷できません。

4. 用紙サイズなどの設定を行い、[OK]をクリックする

・[印刷]画面で、レイアウトの変更や印刷の設定ができます。
・設定内容は、3の操作で選んだレイアウトにより異なります。

5. [印刷]をクリックする

・印刷用画面が出ます。

6. [プリント]をクリックする

・印刷が始まります。

Macintosh

[印刷] 画面

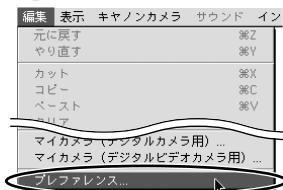
印刷
ヨーロッパ探訪
オランダ東部の湖
今も現役で働きつづける風車たち
市街地の水路
ヨーロッパ探訪
並べ直し
回転
1ページ
の枚数
レイアウト
選択
印刷
サイズの変更
静止画の周囲をドラッグして、サイズを変更します。
ページタイトルの編集
[編集]メニューの[ヘッダーの編集]を選びます。
レイアウトの変更
静止画をドラッグして、レイアウトを変更します。
文章の挿入
[編集]メニューの[テキストの挿入]を選びます。
見出しをつける
静止画をクリックして[編集]メニューの[見出しの編集]を選びます。
1枚の用紙に印刷する静止画の数の初期設定を変更します。
[レイアウト選択]画面を表示します。
選択した静止画を回転します。
レイアウトを最初の状態に戻します。
印刷用画面を表示します。

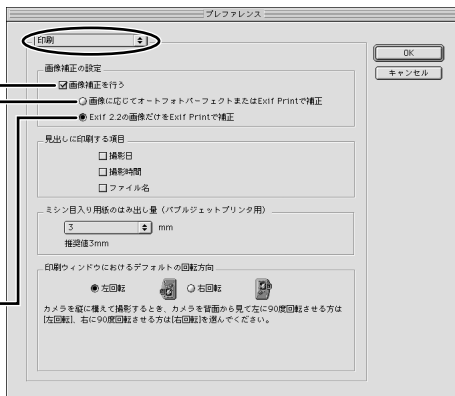
画質を調整して印刷する（Exif 2.2対応）

ImageBrowserには、画質を調整して印刷する機能があり、また、Exif 2.2（愛称「Exif Print」）にも対応しています。この機能を利用すると、自動的に最適な補正がされ、よりきれいな印刷が仕上がります。

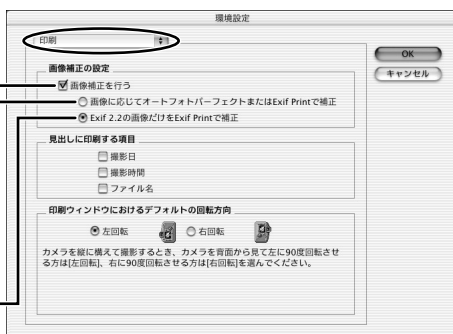
- ❍ Exif 2.2に対応したビデオカメラで撮影した静止画には、撮影状況、撮影シーンなど、撮影時の設定情報が埋め込まれています。Exif Print補正では、これらの情報を使って、撮影時の状況により忠実な画質補正を行います。
- ❍ 画質補正の設定は、ImageBrowserから印刷するすべての画像に適用されます。

Mac OS 9.0～9.2の場合

1. ImageBrowserの[編集]メニューで、[プレファレンス]を選ぶ

2. [プレファレンス]画面で[印刷]を選び、画質補正の設定をしてから、[OK]をクリックする

・この後の操作は、「静止画を印刷する」をご覧ください（📖110）。

Mac OS X（10.1／10.2）の場合

1. ImageBrowserの[ImageBrowser]メニューで、[環境設定]を選ぶ

2. [プレファレンス]画面で[印刷]を選び、画質補正の設定をしてから、[OK]をクリックする
   - この後の操作は、「静止画を印刷する」をご覧ください（📖110）。

印刷方法や枚数を設定する（DPOF対応）

静止画に印刷枚数を設定すると（プリント指定）、印刷フォーマットDPOF（Digital Print Order Format）対応のプリンターで自動印刷できます。印刷枚数は、ビデオカメラでも設定できます。

SDメモリーカードには、誤消去防止つまみがついています。SDメモリーカードに記録された静止画にDPOFの設定を行うときは、記録できる状態になっていることを確認してください。

[スライド／DPOF編集]画面では、最大998までの静止画に、印刷設定できます。お使いのビデオカメラにより、DPOF（プリント指定）の設定可能枚数が200枚までのことがあります。その場合、201枚目以降のDPOFの設定は消えます。

1. カメラウィンドウで、[スライド／DPOF]をクリックする

・[スライド／DPOF編集]画面が出ます。

2. 印刷したい静止画と印刷枚数を選ぶ

・[スタンダード印刷]：選んだ静止画を、指定した枚数だけ印刷します。静止画の下の数値を変更して、印刷したい枚数を設定します。
・[インデックス印刷]と、[編集]メニューの[属性印刷]（日付とファイル名の印刷設定）は、ビデオカメラ本体では対応していません。

3. [カメラに保存]をクリックする

・メモリーカードの静止画に、設定が保存されます。

パノラマ写真を作成する（PhotoStitch）

複数に分割して撮影した静止画を合成し、パノラマ写真を作成できます。
ビデオカメラのスティッチアシストモードを使って撮影した静止画の場合は、静止画の順番やつなぎ合わせる順番をソフトウェアが自動的に判断するため、より簡単に操作できます。
スティッチアシストモードの撮影のしかたは、ビデオカメラの使用説明書をご覧ください。
ここでは、ビデオカメラのスティッチアシストモードで撮影した静止画でパノラマ写真を作成する方法を説明します。

ワイドコンバーター、テレコンバーターなどをビデオカメラに取り付けて、スティッチアシストモードで撮影した静止画は、きれいに合成できません。

1. カメラウインドウで、緑色のつなぎ合わせるマークをクリックする

2. 確認画面が出たら、[OK]をクリックする

・PhotoStitchが起動します。

3. 画像の配置を選び、[2.合成]をクリックする

・[PhotoStitch]画面上部に、操作説明が表示されます。

4. [開始]をクリックする

5. [3.保存]を選び、[保存]をクリックする

- [ファイル名を付けて保存]画面が出たら、保存先やファイル名を入力して[保存]をクリックします。
- [保存した画像を表示しますか？]画面で[はい]をクリックすると、[Viewer]画面が出て、合成した画像が表示されます。

❍ 周囲360度を分割で撮影をすると、円筒状に合成できます（[1.選択と配置]→[画像の配置]→[360度]を選ぶ）。この画像をQuickTime VR形式で保存すれば、周りを見回しているように表示できます。

❍ PhotoStitchの操作の詳細については、ImageBrowserとPhotoStitchのヘルプをご参照ください。

パソコンからメモリーカードに静止画を追加する

パソコンに保存されている静止画をメモリーカードにコピーして、追加できます。
また、カードミックスのサンプル画像もDIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Macintoshから追加できます。

- メモリーカードに追加できるファイル形式は、JPEG形式、TIFF形式、PICT形式、Windowsビットマップ形式です。ただし、メモリーカードに追加される静止画は、JPEG形式になります。
- ブラウザーエリアの静止画をカメラウィンドウに移動（ドラッグ　アンド　ドロップ）して、追加することもできます。

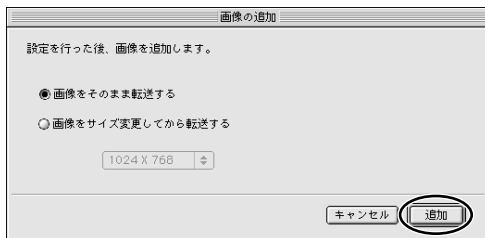
メモリーカードに静止画を追加する

1. カメラウィンドウで、[画像の追加]をクリックする

2. 追加したい静止画ファイルを選び、[開く]をクリックする

・[追加する画像を選択]画面で、[プレビュー表示]をクリックすると、選んだ静止画を確認できます。

3. [画像の追加]画面で、画像サイズを設定し、[追加]をクリックする

- メモリーカードへの書き込みが始まります。
- 書き込みが終了すると、カメラウィンドウに静止画が追加されます。

メモリーカードにサンプル画像を追加する

カードクロマキー（CARD CHROMA）では4種類、カードルミキー（CARD LUMINANCE）では2種類、カメラクロマキー（CAMERA CHROMA）では2種類、カードアニメーション（CARD ANIMATION）では4種類のサンプル画像が追加できます。

1. カメラウィンドウで、[画像の追加]をクリックする

2. パソコンのCD-ROMドライブに、DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Macintoshを入れる

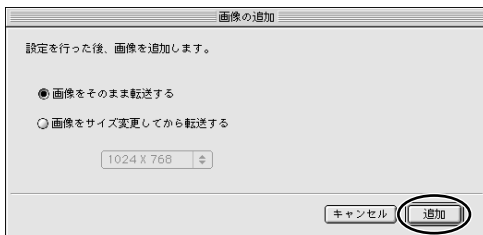
Macintosh

3. [追加する画像を選択]画面で、CD-ROM ▶ [DVC CARD IMAGE]を選ぶ

・CARD CHROMA、CARD LUMINANCE、CAMERA CHROMA CARD ANIMATIONのフォルダーが出ます。

4. フォルダーの中から追加したいサンプル画像を選び、[開く]をクリックする

5. [画像の追加]画面で、[画像をそのまま転送する]を選び、[追加]をクリックする

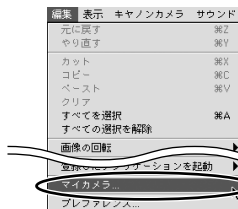
・メモリーカードへの書き込みが始まります。
・書き込みが終了すると、カメラウィンドウにサンプル画像が追加されます。

マイカメラ機能の設定を変える

ビデオカメラの起動画面と起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音の設定を変更できます。
ImageBrowserにはあらかじめ、いくつかの画面や音声が用意されています。また、画像を自分で作成して追加することで、ビデオカメラに入れることもできます。

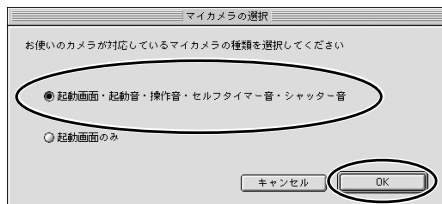
マイカメラの設定をビデオカメラに書き込んでいるときは、次のことを守ってください。
- ・メモリーカードカバーを開けたり、メモリーカードやUSBケーブルを絶対に抜かない。
- ・ビデオカメラやパソコンの電源を切らない。
- ・電源スイッチやテープ/カード切換スイッチを操作しない。

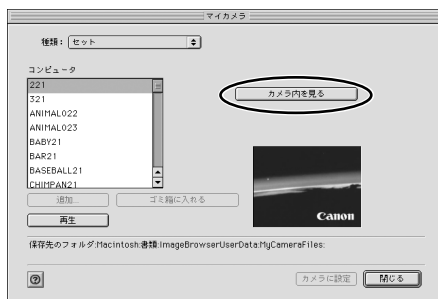
マイカメラウィンドウを表示する

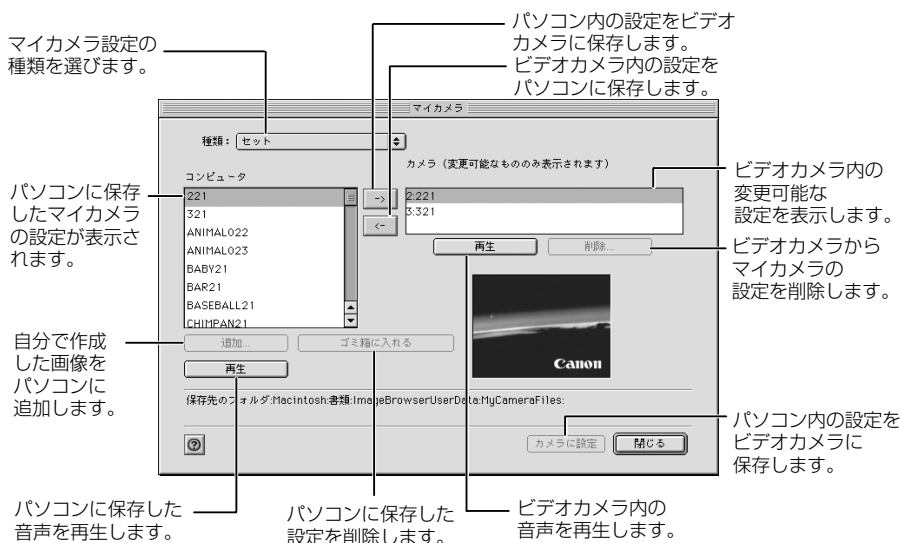
1. ブラウザーウィンドウで、[編集]をクリックし、[マイカメラ]を選ぶ

・[マイカメラの選択]画面がでます。

2. ［マイカメラの選択］画面で、[起動画面、起動音、操作音、セルフタイマー音、シャッター音]を選び、[OK]をクリックする

・[起動画面のみ]はお使いのビデオカメラでは対応していません。

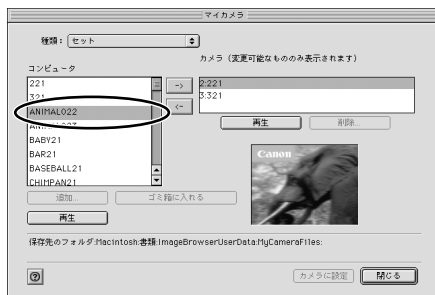
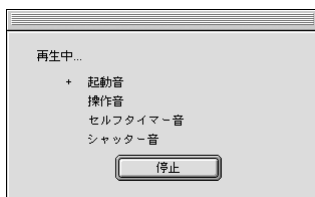
Macintosh

3. [カメラ内を見る]をクリックする

・マイカメラ設定画面が表示されます。

マイカメラ設定画面はカメラウィンドウの[設定]をクリックし、表示されたメニューから[マイカメラ]を選ぶことでも、表示できます。

マイカメラウィンドウ

マイカメラの設定をビデオカメラに保存する

マイカメラの設定は、起動画面、起動音、操作音、セルフタイマー音、シャッター音をそれぞれ「個別」に選ぶ方法と、すべてをまとめた「セット」で選ぶ方法があります。
セットはテーマで統一されていて、例えば「ANIMAL」（動物）を選ぶと、起動画面、起動音、操作音、セルフタイマー音、シャッター音が動物の画像、音声になります。

1. ビデオカメラに保存したいマイカメラの設定を選ぶ

- 「個別」に設定するときは、[種類]を選びます。
  起動画面を選ぶと画像が表示され、音声を選ぶと自動的に再生されます。
- 「セット」を選ぶと、起動画面の画像が表示され、起動音、操作音、セルフタイマー音、シャッター音が連続して再生されます。

2. 「カメラ」で変更する設定を選び、[→]をクリックする

3. 確認する画面が出たら、確認して[OK]をクリックする

- 新しく選んだ設定が置き換わります。

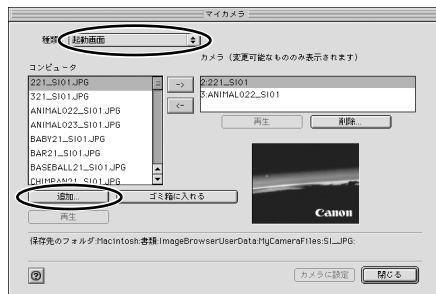
4. [カメラに設定]をクリックする

5. 確認する画面が出たら、確認して[OK]をクリックする

・ビデオカメラで新しい設定を使うときは、ビデオカメラのマイカメラ設定を切り換えます。

マイカメラウィンドウに新しい画像を追加する

ビデオカメラで撮影した静止画を起動画面にするためには、あらかじめパソコンに静止画を取り込んでおく必要があります。

1. カメラウィンドウで[種類]から[起動画面]を選び、[追加]をクリックする

・[ファイルを開く]画面が表示されます。

2. **画像ファイル（JPEG)を選び、[開く]をクリックする**

・選んだファイルが[コンピュータ]のリストに表示されます。
・追加した画像ファイルをビデオカメラに保存するときは、「マイカメラの設定をビデオカメラに保存する」（ 123）をご覧ください。

❍ ファイルを削除するときは、ファイルを選んで、[コンピュータ]のリストの下にある[削除]をクリックします。
❍ インターネット上のオンラインフォトサービス「CANON iMAGE GATEWAY」から画像ファイルをダウンロードして保存できます（ 134）。CANON iMAGE GATEWAYからダウンロードした画像は自動的にマイカメラウィンドウ[コンピュータ]リストに追加されます。

マイカメラウィンドウに新しい音声を追加する

インターネット上のオンラインフォトサービス「CANON iMAGE GATEWAY」から音声ファイルをダウンロードして保存できます（ 134）。CANON iMAGE GATEWAYからダウンロードした音声は自動的にマイカメラウィンドウ[コンピュータ]リストに追加されます。

追加した音声ファイルをビデオカメラに保存するときは、「マイカメラの設定をビデオカメラに保存する」（ 123）をご覧ください。

Macintosh

CANON iMAGE GATEWAYを利用する

「CANON iMAGE GATEWAY」は、本製品を購入されたかたに提供するオンラインフォトサービスです。ここでは、インターネットに接続して、「CANON iMAGE GATEWAY」を活用する方法を説明します。この機能は、ImageBrowserを使って行います。

はじめてサービスを利用するときには、会員登録が必要です。

❍ 各サービスの詳しい操作説明については、「CANON iMAGE GATEWAY」のヘルプをご覧ください。
❍ CANON iMAGE GATEWAYのサービス内容は、随時更新されていますので、「CANON iMAGE GATEWAY」(http://www.imagegateway.net/)でご確認ください。
❍「CANON iMAGE GATEWAY」の画面も随時更新されています。そのため、本書で使用している画面例と実際の画面とでは、異なる場合があります。

CANON iMAGE GATEWAYに接続してできること

オンラインアルバムサービスの利用(無料)
・メモリーカードに記録した静止画を「CANON iMAGE GATEWAY」に転送(アップロード)して、インターネット上にオリジナルアルバムを作成できます。
・ZoomBrowser EX上で静止画につけたコメントや音声も同時にアップロードできるので、アイデアいっぱいのアルバムが作成できます。
・多彩なレイアウト機能を使ってアップロードした静止画を編集し、自分だけのオリジナルアルバムを楽しめます。
・アルバムは、お友達やご家族にも公開できます。公開の際には、アルバムを見てもらいたい方々に、お知らせメールも出せます。
＊CANON iMAGE GATEWAYから、追加ソフトウェア(無料)をダウンロードすることで、メモリーカードに記録した動画も転送(アップロード)できるようになります。

携帯電話の利用(無料)
・携帯電話(カラー表示が可能な機種)からもアルバムを見られます。
・パソコンのブラウザーでアルバムを閲覧する場合も、携帯電話でアルバムを閲覧する場合も、URLは変わりません。携帯電話でアルバムを表示するときには、お使いの携帯電話に合わせて、自動的に画像の大きさや色数が調整されます。
・アルバム公開のお知らせメールは、携帯電話にも送付できます。URLが共通ですので、お知らせメールの送信時に、相手のメールアドレスがパソコンか携帯電話であるかを気にする必要はありません。
＊通信料金は、ご利用になった方の負担になります。

ホームプリンティングサービス(無料)
・画面上の印刷ボタンを押すだけで、オンラインアルバムのお好きな画像を対応のキヤノン製プリンターで印刷できます。
・ご自身だけでなく、お知らせメールを受け取ったお友達やご家族も印刷できます。
・あらかじめ画像データをダウンロードして、用紙サイズに合わせてレイアウトなどをする必要はありません。
(ご利用の際には、プラグインモジュールをCANON iMAGE GATEWAYからダウンロードして、パソコンにインストールする必要があります。)

オンラインプリントサービスの利用(有料)
・オンラインでアルバムの静止画を指定して、インターネットから24時間いつでもプリントを注文できます。また、携帯電話からも注文できます。
・アルバムを見たお友達やご家族も、プリントを注文できます。
・プリントは提携のプリントサービス会社から指定の場所に配送されます。
・代金はクレジットカードまたは最寄のコンビニエンスストアに設置されているマルチメディア端末を使って*簡単に支払えます。

オリジナル写真集（マイブック）作成サービスの利用（有料）
・オンラインでアルバムの画像を指定して、オリジナル写真集を注文できます。
・アルバムを見たお友達やご家族も、オリジナル写真集を注文できます。
・サイズは、通常サイズ（188×188mm）とミニサイズ（76×76mm）の2種類から選べます。
・代金はクレジットカードまたは最寄のコンビニエンスストアに設置されているマルチメディア端末を使って*簡単に支払えます。

マイカメラ用の画像や音声ファイルのダウンロード（無料）
・CANON iMAGE GATEWAYにはマイカメラの起動画面用の画像ファイルと音声ファイルが用意されています。お好きな画像や音声をダウンロードして、お使いのパソコンに保存できます。画像、音声は随時更新されますので、時々確認してみてください。新しい画像や音声を入手できます。
・ダウンロードした画像や音声ファイルは、ビデオカメラに登録できます。
＊ご利用できないコンビニエンスストアもあります。また、別途手数料と消費税がかかります。

会員登録をする

インターネットに接続して「CANON iMAGE GATEWAY」を利用するために、まず会員登録を行います。

❍ 会員登録をするには、ビデオカメラの機番（シリアル番号）が必要です。
❍ プロバイダとの契約や各種回線接続が完了済みで、インターネットへ接続したり、インターネット上のホームページを見るためのソフト（Microsoft Internet ExplorerやNetscape Communicatorなど、これをWebブラウザーと呼びます）があらかじめインストールされていることをご確認ください。
❍ 会員登録は無料ですが、プロバイダーとの接続料金およびプロバイダーのアクセスポイントへの電話料金などが別途必要です。

1. ビデオカメラにある機番（シリアル番号）を確認する

・シリアル番号は、ビューファインダーやバッテリー取り付け部などにあります。詳しくは、ビデオカメラの使用説明書をご覧ください。

2. DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK for Macintoshを、パソコンのCD-ROMドライブに入れる

3. CD-ROMアイコンをダブルクリックする

4. Mac OS 9.0～9.2の場合：
[Mac OS 9]フォルダーにある[Canon Digital Video Installer]アイコンをダブルクリックする

Mac OS X（10.1／10.2）の場合：
[Mac OS X]フォルダーにある[Canon Digital Video Installer]アイコンをダブルクリックする

・インストーラーパネルが自動的に表示されます。

5. [CANON iMAGE GATEWAYへの会員登録]をクリックする

- インターネットへの接続が開始されます。お使いのインターネット接続環境によっては、接続のための説明が表示されることがあります。その場合は、表示に従って、接続を行います。

- 接続が完了すると、お使いのWebブラウザーが起動し、会員登録のページが表示されます。

6. 表示されるメッセージに従って、必要事項を入力する

- 入力する前に、必ず利用規約を確認してください。
- 会員登録が終わったら、必要に応じて、Webブラウザーを終了したり、インターネットの接続を切断してください。

- ❍ 会員登録するときは、氏名やメールアドレスは間違えないように、正しく入力してください。特に、メールアドレスを間違えると、登録完了の電子メールを受け取ることができません。必ず、受け取ることができるメールアドレスを、半角で正しく入力してください。
- ❍ ここで入力したメールアドレスが、「CANON iMAGE GATEWAY」に入るための名前（ログイン名）になります。
- ❍ シリアル番号の項目には、ビデオカメラの機番を入力します。
- ❍ 会員登録の手続きが完了すると、電子メールでパスワードが送られてきます。
- ❍ パスワードは、[CANON iMAGE GATEWAY]を利用するときに使います。大切なものですので、他人の目に触れないように、しっかりと管理してください。
- ❍ パスワードは、[CANON iMAGE GATEWAY]のトップページで変更できます。安全のため、受け取ったパスワードを早めに変更することをおすすめします。

ImageBrowserを使って、会員登録をすることもできます。この場合は、[インターネット]メニューの[Canon Image Gateway]サブメニューから[会員登録]を選びます。

静止画をCANON iMAGE GATEWAYにアップロード（転送）する

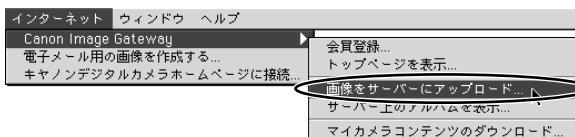
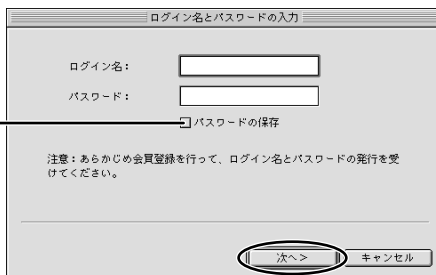
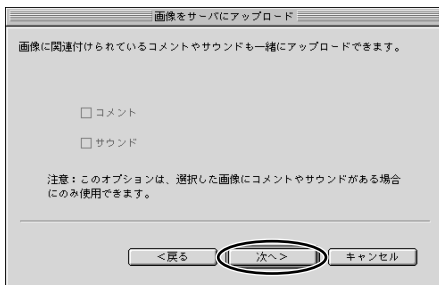
ImageBrowserで保管している静止画を、「CANON iMAGE GATEWAY」へアップロードできます。

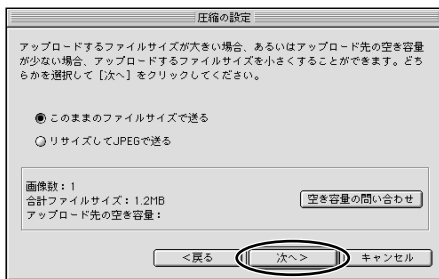
＊CANON iMAGE GATEWAYから、追加ソフトウェア（無料）をダウンロードすることで、メモリーカードに記録した動画もアップロード（転送）できるようになります。

❍ 静止画をアップロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります（🕮127）。
❍ アップロードできる静止画はJPEG形式だけです。
❍ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないように、ご注意ください。
❍ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。パスワードは、会員登録が完了したときに、電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力してください。

1. ブラウザーエリアで送付したい静止画を選ぶ

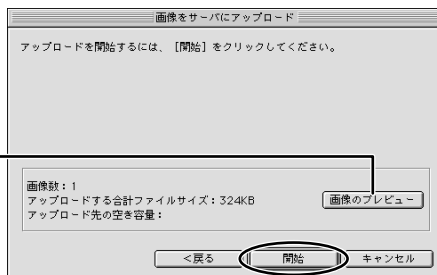
・キーボードの[shift]キーを押しながら静止画をクリックしたり、[option]キーと[shift]キーを同時に押しながらクリックすると、複数の静止画を選べます。

2. [インターネット]メニューの[Canon Image Gateway]のサブメニューから[画像をサーバーにアップロード]を選ぶ

3. ログイン名とパスワードを入力し、[次へ]をクリックする

4. コメントとサウンドを画像に添付するかどうかを選び、[次へ]をクリックする

5. 送信方法を選び、[次へ]をクリックする

・印刷するために、画質を保持したい場合などには、[このままのサイズで送る]を選びます。7の操作へ進んでください。
・アップロードする時間を短くしたり、大量の静止画を保存する場合などは、[リサイズしてJPEGで圧縮する]を選びます。
・アップロードできる容量には制限があります。[空き容量の問い合わせ]をクリックすると、インターネットへの接続が開始され、空き容量を確認できます。

6. 縮小率と画質を設定し、[次へ]をクリックする

7. [開始]をクリックする

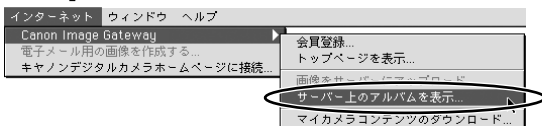
・実際に圧縮したときの画質を確認するときは、[画像のプレビュー]をクリックします。

実際に圧縮したときの画質を確認するときにクリックします。（プレビュー画面が表示されます）

・インターネットへの接続が始まります。
・お使いのインターネット接続環境によっては、接続のための説明が表示されることがあります。その場合は、表示に従って、接続を行います。
・接続が完了すると、静止画が「CANON iMAGE GATEWAY」へ送信されます。
・送信が終了すると、お使いのWebブラウザーが起動し、静止画の保存先のアルバムを選ぶ画面が表示されます。表示に従って、あなたのアルバムを作成してください。
・操作を終了するときは、[ログアウト]をクリックします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

アルバムを表示する

「CANON iMAGE GATEWAY」に静止画をアップロードすると、自分のアルバムを表示して編集できます。

アルバムを表示するためには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります（📖127）。

1. [インターネット]メニューの[オンラインフォトサービス]サブメニューから、[サーバー上のアルバムを表示]を選ぶ

2. ログイン名とパスワードを入力し、[OK]をクリックする

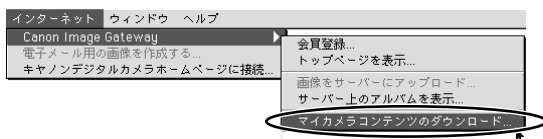
- インターネットへの接続が始まります。
- お使いのインターネット接続環境によっては、接続のための説明が表示されることがあります。その場合は、表示に従って、接続を行います。接続が完了すると、お使いのWebブラウザーが起動し、あなたのアルバムが表示されます。
- 操作を終了するときは、[ログアウト]をクリックします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。（画面は、随時更新されます。）

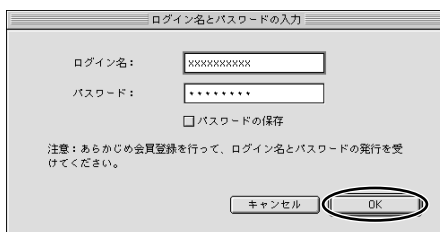
- ❍ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないように、ご注意ください。
- ❍ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。パスワードは、会員登録が完了したときに、電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力してください。

マイカメラ用の画像や音声ファイルをダウンロードする

CANON iMAGE GATEWAYにはマイカメラの起動画面用の画像ファイルと音声ファイルが用意されています。ここでは、ImageBrowserにダウンロードする方法を説明します。

ダウンロードするためには、あらかじめ会員登録しておく必要があります（📖127）。

1. [インターネット]メニューで、[Canon Image Gateway]のサブメニューから[マイカメラコンテンツのダウンロード]を選ぶ

2. ログイン名とパスワードを入力し、[OK]をクリックする

- インターネットへの接続が始まります。
- お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のための説明が表示されることがあります。その場合には、表示に従って、接続を行います。接続が完了すると、お使いのWebブラウザーが起動し、マイカメラコンテンツのダウンロードページが表示されます。

3. 表示されるメッセージに従って、ダウンロードする画像ファイルを選ぶ

4. ページ上にある[ダウンロード]をクリックする

・ダウンロードが始まります。
・ダウンロードが終了すると、自動的に[マイカメラ]ウィンドウが出ます。ダウンロードした画像、音声ファイルはマイカメラウィンドウ[コンピュータ]リストに追加されます。

・操作を終了するときは、[ログアウト]をクリックします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

ダウンロードした画像、音声ファイルは「マイカメラの設定を変える」の操作で、ビデオカメラに追加できます。

❍ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないように、ご注意ください。
❍ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。パスワードは会員登録が完了したときに、電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入れてください。

ソフトウェアを削除する（アンインストール）

ソフトウェアのアンインストールは、ソフトウェアが不要になった場合や、ソフトウェアの調子が悪くなって再インストールしたい場合などに行います。

ImageBrowser、PhotoStitchをアンインストールする

インストール先の各アプリケーションのフォルダーをゴミ箱に移動し、捨ててください。

アプリケーションフォルダーの下に、取り込んだ静止画／動画の入ったフォルダーがある場合、一緒にゴミ箱へ移動しないようにご注意ください。

こんなときは

接続

? ビデオカメラをパソコンにUSB接続しているが、ビデオカメラが検出されない

➜ ご使用のパソコンの環境が、USB接続をサポートしていません。ビデオカメラをUSB接続する場合、USB端子を搭載したApple Computer純正のUSBインターフェースを装備した機種をプリインストールしていないパソコンでは使用できません。

➜ メモリーカードが入っていません。メモリーカードを入れてください。

➜ ビデオカメラが正しいモードになっていません。電源スイッチを「再生（VTR)」にして、テープ/カード切換スイッチを「 （カード)」にしてください。

➜ ビデオカメラとパソコンが正しく接続されていません。「ビデオカメラをパソコンに接続する（89)」で、接続方法をご確認ください。また、お使いのケーブルが正しいか、ケーブルの接続状況などもあわせてご確認ください。

➜ 正常に動作しない場合は、ビデオカメラとパソコンからUSBケーブルを抜いて接続を切ります。パソコンを再起動し、再度ビデオカメラを接続し直してください。

ImageBrowserの操作

操作がうまくいかない場合は、ビデオカメラとパソコンから一度USBケーブルを抜いて接続を切ります。パソコンを再起動し、再度ビデオカメラを接続し直してください。

? 静止画をパソコンに取り込めない

➜ ビデオカメラが正しいモードになっていません。電源スイッチを「再生（VTR)」にして、テープ/カード切換スイッチを「 （カード)」にしてください。

➜ ビデオカメラが正しい「USB接続」に設定されていません。メニューの「システム設定」サブメニューから「USB接続」を選び、「スタンダード」にします。

? MPEG-4動画をパソコンに取り込めない

➜ ビデオカメラがカード動画再生モードになっていません。電源スイッチを「再生（VTR)」にして、テープ/カード切換スイッチを「 （カード)」にしてください。カード静止画/動画ボタンを押して、カード動画再生モードにしてください。

➜ ImageBrowserでは動画は取り込めません（「MPEG-4動画をパソコンに取り込む 103」)。

? ImageBrowserで、画像ファイル/フォルダーが見あたらない

➜ 最新の画像ファイルの状態が反映されていません。この場合[表示]メニューから[最新の情報の更新]を選んでください。

Macintosh

CANON iMAGE GATEWAY

? CANON iMAGE GATEWAYに接続できない

➜ インターネットの接続環境設定が正しく行われていません。お使いのパソコンのインターネット接続環境をご確認ください。

➜ Webブラウザーの設定で、cookieを受け付けるように設定されていません。cookieを受け付けない設定になっていると、接続できません。お使いのWebブラウザーでcookieの使用を許可するように設定してください。

➜ 会員登録が終了していません。会員登録を行ってください（📖127）。

? CANON iMAGE GATEWAYの会員登録ができない

➜ 同じメールアドレスが、すでに登録されています。同じメールアドレスでは2回登録できません。

? CANON iMAGE GATEWAYに画像ファイルをアップロードできない（アップロード中にエラーになる）

➜ 一度にアップロードする画像ファイルが多すぎると、アップロード中にタイムアウトになったり、回線の状況によっては途中で接続が切断される場合があります。一度にアップロードする画像ファイルの数を少なくしてから、アップロードしてください。

Canon

お客様ご相談窓口

キヤノン株式会社

キヤノン販売株式会社

〒108-8011　東京都港区港南2-16-6

（2003年6月1日現在）

付属のソフトウェアに関するご相談窓口

お問い合わせ

キヤノン販売　お客様相談センター

全国共通番号　ナビダイヤル　0570－01－9000　該当番号 66

受付時間：平日 9:00～20:00　土・日・祝日 10:00～17:00
（1月1日～1月3日を除く）

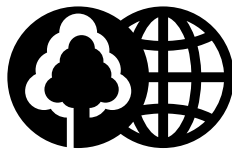
お電話がつながりましたら、音声ガイダンスにしたがって、デジタルビデオカメラの該当番号<66>をお話しください。音声認識後、商品担当者におつなぎします。

全国64ヶ所にある最寄りのアクセスポイントまでの通話料金でご利用になれます。
なお、PHS・海外からの電話をご使用の方は、03－3455－9353をご利用ください。

※ 音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※ 電話の回線状態等によっては、正しく音声認識されない場合があります。その場合でもオペレーターにおつなぎいたしますので、そのまま電話を切らずにお待ちください。

キヤノンデジタルビデオカメラホームページのご案内

キヤノンデジタルビデオカメラのホームページを開設しています。最新の情報が掲載されておりますので、インターネットをご利用の方は、ぜひお立ち寄りください。

デジタルビデオカメラ製品情報　　http://canon.jp/dv
CANON iMAGE GATEWAY　　http://www.imagegateway.net/

この使用説明書は100%再生紙を使用しています。

PUB. DIJ-147
0203A/Ni14.5

DY8-9010-105-000

PRINTED IN JAPAN